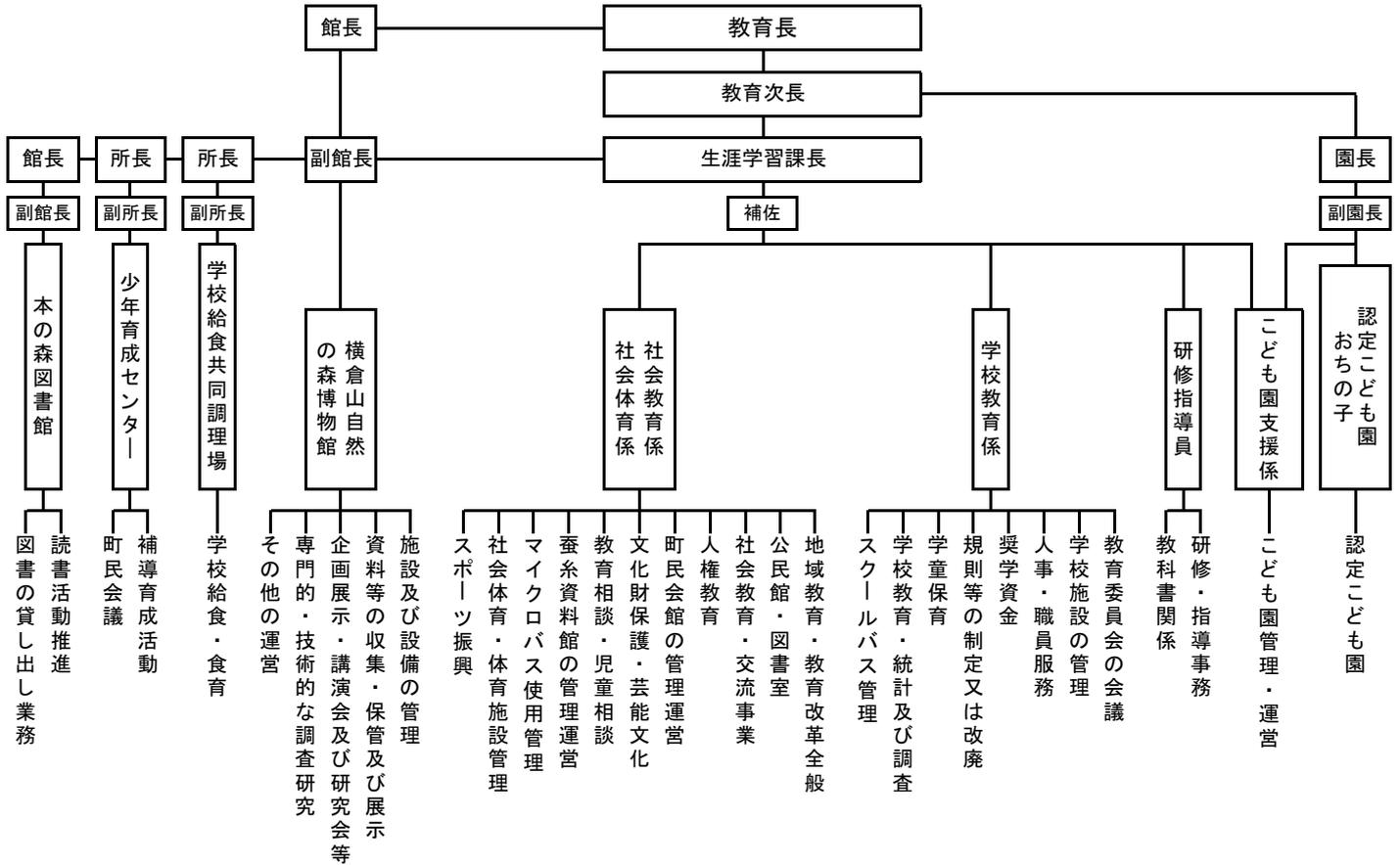


町 教 育 行 政

教育委員会機構図



教育関係予算

令和6年度越知町一般会計予算(12月補正後)
内教育費予算(12月補正後)

5,743,601 千円
659,982 千円

1. 教育予算 9款

単位:千円

項	目	予算額
1 教育総務費	1 教育委員会費	929
	2 事務局費	58,549
	3 通学対策費	13,154
	4 義務教育振興費	47,898
2 小学校費	1 学校管理費	17,765
	2 教育振興費	16,005
3 中学校費	1 学校管理費	60,520
	2 教育振興費	11,465
4 認定こども園費	1 認定こども園費	221,063
5 社会教育費	1 社会教育総務費	79,019
	2 公民館費	13,028
	3 文化財保護費	288
	4 少年対策費	333
	5 地域教育推進費	6,480
	6 図書館費	8,190
	6 保健体育費	85,893
7 高等学校費	1 高等学校費	2,739
	1 交流事業費	16,664
	合計	659,982

2. その他の予算

一般会計

単位:千円

款・項・目	目の名称	予算額
2・1・8	町民会館費	12,999
3・2・2	学童保育費	11,686

特別会計

単位:千円

会計名	予算額
蚕糸資料館事業	230
横倉山自然の森博物館事業	39,591

3. 基金

(令和5年度決算)

単位:千円

基金名	現在高
越知町教育基金	3,568
越知町育英基金	11,862
片岡育英基金	12,540
片岡給付型奨学金基金	9,862
小田原育英基金	36,447
越知町蚕糸資料館事業基金	50,017
越知町横倉山自然の森博物館事業基金	21,769

令和6年度越知町教育行政の教育の方針

基本理念 越知を愛し、自然とともに心豊かでたくましく創造性に満ちた人づくり

本町は、今なお残る山・川・里等の豊かな自然を生かしたまちづくりを推進してきております。多世代で自然に触れ「遊び」「学び」「楽しみ」を通して人間力を高め、安心・安全に健やかに暮らせる地域であり続けるために、人口が減少し、社会の状況が大きく変化する中であっても、本町を愛し、誇りに思い、「住んで良かった、これからもずっと住み続けたい」と願う、本町の未来を担う人づくりを目指します。

基本方針

1. 持続可能な地域の創り手、担い手の育成
 - 将来の予測が困難な時代に、未来に向けて自らが地域の創り手、担い手となり、持続可能な地域を維持・発展させていく人材の育成
 - 主体性、リーダーシップ、創造力、課題設定・解決能力、論理的思考力、表現力、チームワークなどを備えた人材の育成
2. 個人が幸せや生きがいを感じるとともに、個人を取り巻く場や地域が幸せや豊かさを感じられる状態の向上（ウェルビーイングの視点）
 - 幸福感、学校や地域でのつながり、協働性、利他性、多様性への理解、社会貢献意識、自己肯定感自己実現等を調和的・一体的に育む
 - 生涯学習・社会教育を通じて、地域コミュニティを基盤としてウェルビーイングの視点を実現

基本目標

- (1) 安心して信頼される幼児教育・保育の充実
 - 幼児期は、生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要な時期であります。
 - 遊びや生活の中で、子どもの「楽しい」「やりたい」などの意欲を大切にし、子どもたちが将来の社会を生き抜く力として必要となる「自分を高める力」「自分と向き合う力」「他者とつながる力」と整理される非認知能力に着目し、幼児教育・保育の環境構成の改善、充実に取り組みます。
- (2) 自律して学び続けられる知・徳・体の調和のとれた生きる力を育む学校教育の充実
 - 変化が激しく、将来の予測が困難な時代の中、知・徳・体の調和の取れた「生き抜く力」を身に付けられるよう、持続可能な地域の創り手、担い手となることができるよう、自律（自己管理や自己指導能力を持ち、計画的に行動する能力）して学び続けられる学校教育の充実に取り組みます。
- (3) 家庭・こども園・小中学校・地域・福祉が連携して越知の子どもを育む環境づくり
 - 家庭・こども園・小中学校・地域・福祉が連携・協働することにより、地域社会との様々な関わりを通じて子どもたちが安心して活動できる居場所づくりや、安全で安心できる子育て環境を整備するとともに、家庭及び地域の教育力向上に取り組みます。
- (4) 自然、文化、歴史を通して生涯学び続けられる環境づくり
 - 子どもや若者、社会人、高齢者など年齢を問わず学び続け、生涯学習を通じて自らの向上、地域や社会への貢献の意欲を持ち、地域社会の担い手となれる人材育成の環境づくりに取り組みます。

基本目標	施策の柱
(1) 安心して信頼される 幼児教育・保育の充実	<ul style="list-style-type: none"> ① 幼保連携型認定こども園おちの子の充実（非認知能力を育む幼児教育、保育の質の向上） ② 子育て支援センターの設置 ③ 園の情報化（ICT の活用） ④ 園施設整備の研究検討
(2) 自律して学び続けられる知・徳・体の調和のとれた生きる力を育む 学校教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> ① チーム学校の強化 ② 基礎学力（知識）を育み、主体的・対話的で深い学びの視点による全ての児童生徒が活躍する授業 ③ 情報教育の充実（ICT の更なる活用、情報研修、デジタル教材等） ④ 外国語教育の充実 ⑤ 豊かな心の教育の推進（人権教育、道徳教育、読書活動） ⑥ ふるさと教育、体験活動の充実 ⑦ 体育、食育の推進 ⑧ 特別支援教育の推進 ⑨ いじめ・不登校等生徒指導体制の充実 ⑩ 安全・安心な教育環境の充実 ⑪ 教職員の働き方改革の推進 ⑫ 学校施設整備と併せた小中一貫教育の研究検討
(3) 家庭・こども園・小中学校・地域・福祉が連携して越知の子どもを育む環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> ① 家庭の子育て力向上のための啓発・支援 ② こども園、小学校、中学校の連携強化（0 歳から 15 歳までの子どもの発達や学びを円滑に接続） ③ 越知町連携教育推進委員会の充実 ④ 子どもの居場所づくり（学童保育クラブの充実、家庭と学校との中間的な場所の設置検討） ⑤ 人権教育の推進 ⑥ 教育相談、就学指導、要保護児童対策の充実 ⑦ 学校運営協議会の充実 ⑧ 就学、進学支援の充実 ⑨ 青少年の自立と社会参加への支援
(4) 自然、文化、歴史を通して生涯学び続けられる環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> ① 持続的な地域コミュニティづくりの推進 ② 多様な学習機会の提供 ③ 読書活動の推進 ④ 生涯スポーツの推進 ⑤ 文化、芸術活動の推進 ⑥ 文化遺産・文化財の保護と継承 ⑦ 横倉山自然の森博物館の魅力強化と活用

令和6年度越知町教育委員会の主要施策

(1) 安心で信頼される幼児教育・保育の充実

	施策の柱	施策(取組)	評価指標(KPI)
①	幼保連携型認定こども園おちの子の非認知能力を育む幼児教育、保育の質の向上	基本的な生活習慣の確立を目指しながら、子ども達一人一人の発達や家庭状況も踏まえ、保護者も子どもも安心して登園できるこども園を目指す。	3歳児で基本的な生活習慣の確立(排洩・着脱・食事・睡眠・遊び)【早寝早起き朝ごはん】の取り組み(年間2回~3回)その後、結果の報告や表彰状を配るなどで啓発活動を年2~3回する。
		県(幼保支援課・教育センター)・国公立幼稚園こども園会・町指定の教職員研修、外部講師の招聘、先進地視察等の支援を継続し、教職員の資質、指導力向上を目指すことにより、子ども達の非認知能力育成への理解を深める。	【研修後の報告書提出】 園内の公開保育を毎年3回以上行う。また、国公立幼稚園会の研修・幼保支援課・教育センターの研修に該当者は参加し、保育教諭全体の資質向上を図る。
②	子育て支援センターの定着と充実	主に未就園児がいる家庭に対して、子育ての情報提供・相談・交流の場を提供することで、保護者の育児に関する不安や孤独感の解消を図り、未就園児の居場所として気軽に訪れてもらえるようにしていく。また、再開から、定着できるよう各所に働きかける。	安定的な開所、福祉センターとの連携、子育て相談、定期的に事業(月2回以上実施)を行い、実績報告をする
		環境の良い旧越知幼稚園の園庭をこども園の子ども達がバスや徒歩で散歩に訪れ、園庭を活用する。 また、支援センターに訪れた親子が、園児の様子を見たり交流したりすることで、こども園や子どもの成長について興味や理解をできる場にしていく。	・3、4、5歳児がバスで移動し、園庭を利用する(年12回) ・天気や気候の良いときには、散歩場所にとりいれて活用していく
③	園の情報化(ICTの活用)	職員が先進地への研修や小学校への見学・授業参観に参加するなどして、学校のICT化の実態を知る。またこども園等で進んでいる園を研修し、自園に何が取り入れられるかを検証していく。	Wi-Fiやタブレット等を導入し、職員がドキュメンテーション等、教育・保育に活用できるよう、こども園に合ったICTを整備する。 ・越知小学校でのICTの活用を授業参観等で学ぶ。 ・先進地に研修に行く。 ・職員がICTを活用するために、全職員の技術向上をはかる(すぐーるの活用から始める)。
		幼児教育・保育の質の向上を図るためには、子どもの遊びや生活の中での幼児理解が何よりも大切。そのためには、ICTによる写真や動画等を活用し、客観的、多面的に子どもの育ちの振り返りをしながら明日の保育に生かしていくことが重要です。また、こども園での学びを保護者に理解していただくように、情報を発信し、園と家庭の双方で子ども達を育てていく。	クラスの手紙で、子ども達の様子を伝えるコーナーを設け、「その活動で子ども達がどんな学びをしているのか」を合わせて伝えていく。園での遊びの様子や活動の写真を乗せるなどして視覚的にも分かりやすい紙面を目指す。 幼児組(3.4.5歳児)のドキュメンテーションの発信(毎月1回)園からの手紙は基本すぐーるで流す。
④	園施設整備の研究検討	こども園おちの子の園舎(現保育園舎)は、昭和50年建築で老朽化が進んでいる。将来の園児数及びICTの活用等を見据えた園施設の整備が必要と考え、同様の課題がある小中学校施設と併せて施設整備の研究検討を進めていく。	町として整備の検討ができるように研究を進めていく。 教育委員会内で協議会を立ち上げ、新設された保育施設等の視察を行う。

(2) 自律して学び続けられる知・徳・体の調和のとれた生きる力を育む学校教育の充実

	施策の柱	施策(取組)	評価指標(KPI)
①	チーム学校の強化	全教職員が学校の目標や課題を共し、方向性を合わせて取り組むため、教職員が参画して学校経営計画を策定し、PDCAサイクルを回しながら組織的に学校運営に関わる。	・児童生徒の姿や地域の現状に関する調査や、各種データ等に基づき、教育課程を編成し、実施し、評価して改善を図る一連のPDCAサイクルを確立している【学校経営計画】年度末評価B以上(概ね達成している)
		資質の向上や生徒指導の充実を目指して、教職員同士が主体的に学び、指導力を高め合うことのできる研修を数多く設定し、学びや気付きを共有するなど、学校全体で組織的に取り組む。	
②	基礎学力(知識)を育み、主体的・対話的で深い学びの視点による全ての児童生徒が活躍する授業	タブレット端末アプリやデジタルドリルを活用して、児童生徒の学習状況を把握し、基礎学力を定着させるために、児童生徒一人一人に応じたきめ細やかな学習指導・支援体制を充実させる。	・各種学力調査(全国・県・町)における学力に課題の見られる児童生徒の割合※【本町分析】 小15%未満 中15%未満 ※正答数分布の状況から正答数の高い順に概ね25%区切りで、区分Ⅰ、区分Ⅱ、区分Ⅲ、区分Ⅳに分けたとき、区分Ⅳの割合を「学力に課題が見られる児童生徒の割合」とする。
		各種学力調査の分析結果や児童生徒の振り返りもとに、具体的な手立てを明確にし、「主体的・対話的で深い学び」を目指した授業改善に取り組む。	・「学級の友達(生徒)との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、肯定的に回答する児童生徒の割合【全国学力・学習状況調査】 小85% 中85%以上
③	情報教育の充実(ICTの更なる活用、情報研修、デジタル教材等)	「情報モラル教育実践ハンドブック」等を活用して、児童生徒にデジタル社会における情報の適正かつ安全な利用やICT機器の使用と健康との関わりへの知識を確実に身に付けさせる。	・教員の児童生徒のICT活用を指導する能力に対する肯定的な回答の割合【学校アンケート】 小90% 中90% ・9年間を通した小中連携カリキュラムの作成【令和10年度】
		個々の学習状況や理解度に対応した最適な個別指導の実現に向けて、1人1台タブレット端末やデジタルドリル教材を効果的に活用した授業改善を進めている。また、タブレット端末持ち帰りによる授業と家庭学習のサイクル化が定着している。	・「学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間)や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)」に対して、2時間以上の児童生徒の割合【全国学力・学習状況調査】 小30% 中40%
④	外国語教育の充実	中学校教員による小学校への乗り入れ授業により、教科書で扱われている学習内容や評価の方向性について、小中学校担当者間で共有する。事前の学習指導案検討や授業参観後の研究協議を行い、ALTの効果的な活用を含む授業改善や工夫につなげる。	・小中教員による乗り入れ授業を実施 ・CEFR A1レベル(英検3級)相当以上の英語力を有する中学3年生の割合【実用英語技能検定】 50%以上
		人権教育主任が管理職と連携し学校の中心となり、人権課題に関する校内研修及び授業研究(研究授業、事後の振り返りを含む公開授業)を、年間計画に位置付け、実施している。また、成果や課題、改善策について確認し、学校全体で人権教育を推進する。	・「全ての教育活動において人権教育の視点(人権に関する理解や人権感覚の育成)を確認し、組織的に取り組んでいる」と回答した学校の割合【人権教育に関する取組状況調査】 小100% 中100% ・人権課題に関する校内研修及び授業研究(研究授業、事後の振り返りを含む公開授業)を、年間計画に位置付け実施した学校の割合【人権教育に関する取組状況調査】 小100% 中100%
⑤	豊かな心の教育の推進(人権教育、道徳教育、読書活動)	「考え、議論する道徳」の授業を目指し、全学年1回は道徳の公開授業と研究協議を通して理解を深める。また、「地域ぐるみの道徳教育」を推進するために道徳教育推進教師を中心とした協力体制を整備する。	・「道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか」に対する肯定的な回答の割合【全国学力・学習状況調査】 小90%以上 中90%以上 ・学校・家庭・地域が一体となった「地域ぐるみの道徳教育」を推進するための取組【道徳教育に関する調査】小3項目以上 中3項目以上
		図書の実践と読書活動の推進のために、新本を定期的に更新し、子どもたちにとって魅力的な図書館になっている。また、教員が必要な資料や情報が充実し、授業で活用しやすい体制が整っている。	・学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、読書を読みますか(電子書籍の読書も含む。教科書や参考書、漫画や雑誌は除く)30分以上の割合【全国学力・学習状況調査】 小50% 中50%

⑥	ふるさと教育、体験活動の充実	本町の豊かな自然や歴史、文化、産業等について学習する。体験活動の充実を図り、地域への理解を深めるとともに、地域の多様な方との関わりを通じた学習や活動を積極的にを行う。	・「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか」に対する肯定的な回答の割合【全国学力・学習状況調査】小80%以上 中80%以上 ・9年間を通じた総合的な学習の時間のカリキュラムを作成【令和8年度】し、小中連携した取組活動の実施【年3回】
⑦	体育、食育の推進	「こうちの子ども体力・運動能力向上プログラム」を活用し、体育委員会が主体となって体力向上に向けた取組を実施する。 「早寝、早起き、朝ごはん」のために規則正しい睡眠や食事など、基本的な生活習慣の確立に向けて、家庭と連携した取組を行う。	体力総合評価Dランク合計の割合【全国体力・運動能力、運動習慣等調査】小25%以下 中25%以下 「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」に対して、肯定的な「好き」と回答する児童生徒の割合【全国体力・運動能力、運動習慣等調査】小80% 中75% ・保健の授業で学習した運動、食事、休養及び睡眠に気をつけた生活を送れていると思いませんか【全国体力・運動能力、運動習慣等調査】全国平均以上 ・毎日朝食を食べる児童生徒の割合【全国体力・運動能力、運動習慣等調査】小90% 中90% ・給食残食率【本町調査】 主食 小5% 中6% 副食 小7% 中8%
⑧	特別支援教育の推進	特別な支援が必要な子供について、SCやSSW、特別支援教育支援員等を活用して個への支援、学校への支援を充実させる。また、教育相談や巡回相談など、外部の専門機関からも助言をもらう機会を設け、学級担任や保護者への支援も行う。 個別の教育的ニーズに合わせた適切なICT教材の活用により、子供一人一人の可能性を広げるためのインクルーシブ教育を推進する。	・ユニバーサルデザインについて、県が示す5つの重点項目をすべての教室で実施している割合【高知県教育振興基本計画に関する取組(特別支援教育)の状況調査】小100% 中100% ・校内研修に特別支援学級の研究授業を設定し、全校職員で研究協議を行う。 ・特別支援学級の授業等において、毎日1回以上ICTを活用する。【本町調査】小100% 中100%
⑨	いじめ・不登校等生徒指導体制の充実	いじめの早期発見・早期対応を徹底するため、いじめの実態調査を年2回実施する。また、Q-Uアンケート調査分析の共有(年2回)や日々のきもちメーターを活用することで、児童生徒理解を深める。 不登校等児童生徒が安心して過ごせる居場所の確保及び個に応じた適切な学びを保障するために、「校内サポートルーム」に準ずる居場所の環境が充実し、ICTを活用した学習支援を実施する。	・「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童生徒の割合【全国学力・学習状況調査】小90% 中90% ・不登校児童生徒の在籍比率割合【本町調査】小1.0% 中3.0% ・前年度不登校児童生徒の改善割合【本町調査】小50% 中50% ・教育支援センターの設置【令和10年度】
⑩	安全・安心な教育環境の充実	小・中学校校舎の防災機能強化・老朽化対策を実施するにあたり、非構造部材等耐震化に取り組む 学校園防災マニュアルに基づき、町内の認定こども園、小学校、中学校の園児・児童・生徒並びに教職員等関係者を対象とした合同避難誘導訓練を実施する	中学校校舎は令和6年度に取り組み、小学校校舎は令和7年度に取り組み 合同避難誘導訓練を毎年1回開催し、同時に防災学習を行う
⑪	教職員が志気高く誇りを持って職務できる環境整備の推進	働き方改革に向けたシステムや環境づくり(業務の精選、教員業務支援員の活用、デジタル技術による業務の効率化、退校時刻設定や計画年休取得など)を進める。	・時間外勤務が1カ月「80時間以内」、年間「360時間以内」である教員の割合【本町調査】小学校100% 中学校100%【令和10年度】
⑫	学校施設整備と併せた小中一貫教育の研究検討	将来の小中一貫教育を見据え、教育課程や施設整備の研究検討のために、先進校視察や情報等を収集する。	小・中学校の校舎老朽化及び児童・生徒数の減少による今後の小・中学校校舎のあり方について、協議会を立ち上げ、調査・研究を行う。

(3) 家庭・こども園・小中学校・地域・福祉が連携して越知の子どもを育む環境づくり

	施策の柱	施策(取組)	評価指標(KPI)
①	家庭の子育て力向上のための啓発・支援	子育てクラブの支援 子育て時期に同世代の親子と交流する事で、子育て環境をより良いものとする。親子の孤立を防ぎ、相談相手を見つけられる活動とする。 家庭教育支援の充実 保護者に対して、発達時期に応じた子どもの状況及び保護者としての対応及び心構えなどについて講演会を実施する。 家庭教育支援チーム」について調査研究し、設置の検討をする。	子育てクラブ各種イベント・・・年間3回以上 家庭教育支援・・・年3回以上講演会などを実施 小中学校入学式時の講演会 小学校入学時検診時の講演会 認定こども園参観日時の野球教室 など 家庭教育支援チームの設置を検討
②	こども園、小学校、中学校の連携強化(0歳から15歳までの子どもの発達や学びを円滑に接続)	園小中が「個別の教育支援計画」や「引き継ぎシート」を作成し、校内支援や職員会議等で情報共有のもと、課題に対して組織的な指導・支援を行う。	・特別支援学級と通級の児童生徒「個別の教育支援計画」作成率100%、特別な支援が必要な児童生徒「引き継ぎシート」作成率100%【本町調査】 ・園小で互いの教育内容を話し合い、それぞれのカリキュラムに反映させている学校の割合【保幼小連携・接続の実施状況アンケート調査】小100%
③	越知町連携教育推進委員会の充実	各連携部会において、活動内容や連携に関する具体的な取り組みを設定し、部会長を中心に主体的に活動する。教育委員会事務局は、こども園・小学校・中学校の現状及び課題を把握し、組織を再構築しながら部会の充実を図る。	・情報の共有や課題の確認がスムーズに行われ、現場に持ち帰って効果的に活用、実践している学校の割合【本町調査】園100% 小100% 中100% ・評価指標を達成している部会の割合【本町調査】各部100%
④	子どもの居場所づくり(学童保育クラブの充実、家庭と学校との中間的な場所の設置検討)	・児童が安全に過ごせる環境づくり。 越知小小学生児童のうち、該当年度の利用者に、適切に保育することができ、保育に欠ける児童に対して放課後児童クラブを運営する。 ・不登校傾向にある児童生徒の居場所の設置を研究、検討する。	・保育環境を改善するために中学校の空き教室を利用し、静かに学習に取り組みる場所を提供する。(学習意欲がある児童や静かに過ごしたい児童への対応) ・支援が必要な児童への対応や防災等に関する知識を深めるために、指導員に必要な研修を受講させる。 ・不登校児童生徒の居場所を設置する。
⑤	人権教育の推進	多様化する現代社会に対応した人権問題についての講演会等を小学生から一般住民を対象に年2回以上行う。	人権についての講演会等を小中学校、人権啓発担当部署と連携し、年2回以上行う。
⑥	教育相談、就学指導、要保護児童対策の充実	・子どもの発達状態や子育て、就学に関する困難ケースを早期に発見し、関係機関との連携により速やかに対応する。 ・虐待、いじめ、不登校等などの背景にある学校・家庭・地域の実情を把握して、関係機関との調整を行い適切な支援、対応を行うとともに、適正な就学指導を実施するためスクールソーシャルワーカー及び教育相談員の活動の充実を図る。 ・要保護児童対策地域協議会を管轄する保健福祉課との連携を密にしケースの背景を把握し情報共有に努め、迅速かつ適切な対応を行う。	・保健福祉課の子ども家庭総合支援拠点「みらい」が実施する要保護児童対策地域協議会定例支援会議(2月に1回)に参加して情報共有をし、子育てや就学に関する支援が必要なケースを早期に発見して速やかに対応する。 ・毎月1回開催の小・中学校内の支援会への参加 ・広報への相談事業を継続掲載し普及啓発

⑦	学校運営協議会の充実	学校運営協議会の開催 学校運営協議会での協議内容や学校の現状を広報で町民に周知する 教員、委員ともに学校運営協議会のあり方を学んでいく	年4回の協議会を計画的に開催し、各学校の取組や課題に対して建設的な協議を行う。 年4回、協議会後に広報で協議内容を周知する。 教員、委員などを対象とした学校運営協議会勉強会を年1回開催する。
⑧	就学、進学支援の充実	・家庭の経済状況や地理的条件によらない教育機会の確保のために、対象児童生徒への就学援助や入学祝金、教材費支援、スクールバス運行、高校生進学支援等を継続していく。 ・給付型奨学金の支援拡充 ・学校給食費の支援検討	・高校生進学支援は、未申請者に申請の意思がないかどうかの確認を行い、できるだけ多くの方が受給できるようにする。 ・就学援助や入学祝金、教材費支援は見直しを含め、制度を研究 ・給付型奨学金の支給金額もしくは対象の拡充 ・国の動向を考慮し、学校給食費の支援内容を検討
⑨	青少年の自立と社会参加への支援	青少年育成センターの活動により、非行防止等の青少年の健全育成に努める 中学生議会の開催(中学3年生) 次世代を担う中学生に町づくりへの関心と理解を深めてもらい中学生の社会参加を促す。 町が行う様々な取り組みに対して青少年への参画をよびかける。	街頭指導、夜間パトロールの実施による見守り活動 受験への影響が無いように11月末までに開催する。 町文化祭と中学校文化祭を連携することにより、多世代の交流及び人材育成に努める。 地推協イベント・地区運動会への青少年の参画を呼びかける。

(4) 自然、文化、歴史を通して生涯学び続けられる環境づくり

	施策の柱	施策(取組)	評価指標(KPI)
①	持続的な地域コミュニティづくりの推進	地域の学び場・繋がりを継続できるよう地区公民館活動を中心とする事業の支援を行う。 公民館長・主事会の開催 地域課題の解決に向け、研修会への参加を呼びかける 教育委員会に限らず他課も巻き込み地域づくりを進めていく。	公民館補助金の活用により、各地域で集まれる場を創る 盆踊り、地区運動会への参画 県・郡公民館協議会研修会への参加 地区運動会への他課職員参加の呼びかけ、出前落語を他課事業とのコラボを進めていく。
②	多様な学習機会の提供	各世代において生涯を通して学び続けられる機会の創出に努める。また、世代を越えた連携によりお互いが刺激し合える場を提供していく。 ・滝上町児童交流 ・中学生英語研修 ・二十歳の集い ・新春囲碁将棋大会 ・いきいき長生き学園	事業の継続及び発展が出来るよう創意工夫を図る ・滝上町交流を通して、異なる地域の自然や文化を体験することで、お互いの文化・生活に対する理解や協調性を育むことができるよう、学校や保護者と連携し、内容を工夫しながら継続的に取り組む。 ・英語研修・グローバルな人材育成を目指す。 ・二十歳の集い・社会の一員として責任のある行動をとることの必要性を伝え、大人としての意識を高める式典となるよう、内容を工夫しながら継続的に取り組む。 ・囲碁将棋・町内のサークル参加者を増やし大会継続を図る ・いきいき長生き学園・老人クラブとの共催により参加者の確保及び継続・・・年2回
③	読書活動の推進	本の森図書館 利用者ニーズに対応した図書整備 ブックスタート事業の継続 ブックスタート、セカンドブック、サードブックと継続することで読書週間が身につくことを目指す。お渡し会にて本の森図書館の利用方法を周知していく。 いつでも気軽に入れる、居心地の良い施設・空間設備及びイベント等の開催による図書館の利用促進	下記の数字を目標に運営していく 利用者数 9,500人 貸出人数 6,000人 貸出冊数 20,000冊 ブックスタート・・・生後6ヶ月を目途にお渡し会 セカンドブック・・・小学1年生 サードブック・・・中学1年生 5年後も継続していく 図書館でのイベント開催・・・年間10回 移動図書館の継続及び開設先の増大を目指す。 (開設先は全集落の3割を目標とする)
④	生涯スポーツの推進	総合型地域スポーツクラブの活性化 指導者とリーダーの育成 スポーツ大会の開催・地域交流を目指したスポーツの推進 町民スポーツ祭・おちスポーツクラブカップ・スポーツ推進委員長杯 小学生野球越知新人大会・ピタリロードレースの開催 高知FDIによるスポーツの振興 小学校:体カテスト、陸上記録会などに向けての体育指導 中学校:体カテストに向けての体育指導、運動部活動支援	町広報誌での宣伝活動や、運営委員会、各種大会において現状報告を行うことで理解を仰ぎ活性化を図る。会員数230人を維持する。 研修会や講習会等を通して育成に努める。 地域住民のニーズに応じた種目を追加するなど各種大会の参加者数維持に努める。 町民スポーツ祭 150人 おちスポーツクラブカップ 200人 スポーツ推進委員長杯 120人 小学校では、クラブ活動支援のほか体カテストや陸上記録会などイベント前に体育指導を実施、中学校では、体カテストに向けての体育指導、運動部活動支援など小中学校の要望に応じた支援を継続的に行っていく。小学校・中学校各5回は参加する。
⑤	文化、芸術活動の推進	文化推進協議会 サークル数:16 延べ会員数:のべ125名 四国銀行ロビー展への作品展示、サークル活動の紹介・児童生徒との交流 文化祭の実施	文化推進協議会の会員数を維持していく サークル体験教室・・・青少年への募集 文化祭来場者 1,000人超えを目標とする 文化祭を活動発表の場となる取組の実施
⑥	文化遺産・文化財の保護と継承	町指定文化財の指定とパトロール 文化財保護審議会、越知史談会等による活用、伝承等についての学習	戦争遺跡の町指定(2件) パトロール 県指定年1回 パトロール 町指定年1回(地区を決め5年で一巡する) 保護審議会(年間3回+郡、県の研修会参加) 大字単位での文化財パトロールを毎年実施し文化財保護に努める。 女性・若年の文化財保護審議員の登用を図る
⑦	横倉山自然の森博物館の魅力強化と活用	横倉山の魅力(地質・化石、植物、歴史・伝説等)を生かした行事を継続的に実施するとともに、自然体験型観光の拠点施設として本町の魅力を伝え、関係機関との連携を強化し観光施設としての認知度の向上を図る。	横倉山の魅力(地質・化石、植物、歴史・伝説等)を生かした企画展や各種イベントを行うとともに、関係機関と連携してPRを行うことと町内外での施設の認知度を向上させることで毎年、年間来館者10,000人を目指す。

学 校 教 育

1. 全体研修等

- (1) 越知町校長・教頭・教育委員・教育委員会事務局 合同研修会 4月5日委託
第3期越知町教育振興基本計画について
令和6年度越知町教育行政方針等について
- (2) 西留安雄先生による授業ベーシック、校務システム改革の推進
5月16日、9月13日（小中合同校内研修）
11月22日（小中合同研究発表会）
- (3) 越知小中学校入学式 保護者講演会 4月8日
高知県立療育福祉センター 野々宮京子先生
- (4) 越知小学校就学時検診 保護者講演会 9月18日
高知県立療育福祉センター 野々宮京子先生
- (5) 久我直人先生による小中学生指導研修 6月25日、9月19日
「効果のある学級・学校づくりの理論と実践」について
- (6) 久我直人先生によるこども園訪問 12月12日
学級づくりと特別な支援が必要な子どもへの対応
- (7) 越知町園小中合同研修会 7月29日
NPO 法人ハートフルコミュニケーション 代表理事 菅原裕子様
演題「子どもの心のコーチング」～一人で考え、一人のできる子の育て方～
- (8) 越知町こども園園内研修 7月17日、1月10日
中山芳一先生 「非認知能力の育成」について
- (9) 磯部征尊先生による小学校校内研修 4月4日、8月23日
学級力向上研修
- (10) 美濃正明先生による小学校校内研修 2月予定
教育 DX の視点をふまえた効果的な ICT 活用について

2. 県・町指定事業

(1) 県・町指定事業に係る研修・研究授業等

月	日 時 ・ 内 容
4月	○4月30日(火) 園小接続部会スタートカリキュラム公開授業 13:55~16:00 生活科 隅田澄子 教諭
5月	○5月16日(木) 小中合同校内研修 西留先生招聘 午前:小学校、午後:中学校にて通覧授業・研究授業 3校時 小学校 1年:算数 隅田教諭 2年:算数 内山教諭 3年:算数 池本教諭 5・6年:合同国語 井口教諭、上地先生 4校時 小学校 4年:算数 柿内教諭 5校時 中学校 1年:国語 安井教諭 2年:理科 足達教諭 3年:社会 大石教諭 6校時 中学校 2年:体育 伊藤教諭 小中合同研究協議 西留先生ご講話
6月	○6月13日(木) 授業づくり講座(教育DX) 5校時 小学校 5年:算数 井口先生 事後協議 小学校体育館 講話:京都教育大学 大久保紀一朗先生
7月	○7月17日(金) こども園園内研修「非認知能力」 ALL HEROs 中山芳一先生招聘 10:00~15:00 講演・演習 ○7月29日(月) 園小中合同研修会 NPO 法人ハートフルコミュニケーション 菅原裕子様 演題「子どもの心のコーチング」 13:30~15:30 講演・演習
8月	○8月23日(金) 学級力+プログラミング教育研修 愛知教育大学 磯部征尊先生招聘 9:30~11:30 小学校校内研修
9月	○9月13日(金) 西留先生招聘 午前:中学校、午後:小学校にて研究授業、小中合同校内研修会 2校時 中学校 1年:国語 安井教諭 2年:総合 近澤教諭 3校時 中学校 3年:数学 岡本教諭 4校時 小学校 1年:算数 隅田教諭 3年:社会 池本教諭 4年:算数 柿内教諭 5年:音楽 井口教諭 6年:体育 上地教諭 5校時 小学校 2年:国語 内山教諭 小中合同研究協議・西留先生ご講話

10月	○10月 9日(水) がん教育に関する外部講師派遣事業 上岡教人様 越知中 13:35~15:25
11月	○11月 7日(木) 授業づくり講座(教育DX) 5校時 小学校 6年:社会 上地教諭 事後協議 小学校体育館 講話:京都教育大学 大久保紀一朗先生 ○11月22日(金) 小中合同研究発表会 西留先生招聘 公開授業 越知小 1年 算数 隅田教諭 2年 算数 内山教諭 4年 体育 柿内教諭 ※4・5・6年合同体育 5年 体育 井口教諭 6年 体育 上地教諭 越知中 1年 体育 中須教諭 2年 社会 大石教諭 3年 英語 和泉教諭 研究授業 越知小 3年 算数 池本教諭 越知中 3年 音楽 近澤教諭 研究協議 代表児童生徒も参加 研究発表 越知小 児童発表 越知中 生徒発表 西留先生講評
12月	○12月17日(火) 保健教育に関する外部講師派遣事業 高知県産婦人科医会 坂本康紀様 越知中 13:35~15:25
1月	○1月10日(金) こども園園内研修「非認知能力」オンライン ALL HEROs 中山芳一先生 9:30~12:00 講演・演習
2月	○2月予定 教育DXの視点をふまえた効果的なICT活用について 洲本市教育センター長 美濃正明先生招聘 越知小 13:30~16:30

(2) 小中学校課・中部教育事務所訪問

○小学校教科担任制・組織力向上AD訪問(中部教育事務所) *小3回、中2回

- ① 6月 5日(水) 安岡幸子アドバイザー
越知小 9:00~10:30
- ② 7月 2日(火) 岡村洋一郎アドバイザー
越知中 10:15~12:00
- ③ 9月25日(水) 安岡幸子アドバイザー
越知小 9:00~10:30
- ④ 10月25日(金) 岡村洋一郎アドバイザー
越知中 10:15~12:00
- ⑤ 2月 3日(月) 安岡幸子アドバイザー
越知小 10:30~12:00

○デジタルドリル活用実証研究事業（小中学校課）中上貴之指導主事

- ① 10月11日（金） デジタルドリル学習データ活用

○外部専門家を活用した支援体制充実事業 巡回相談 松本英彦教授、伊藤有里指導主事

- ① 7月 1日（月） 13：00～16：30 小学校6年 授業参観、校内研修、指導助言
② 11月26日（火） 13：30～16：15 小学校2年 授業参観、指導助言

○新任特別支援学級担任研修

- ① 11月27日（水） 教育センター指導主事訪問
越知小 9：25～11：15 病弱・身体虚弱学級公開授業 高橋晴香 教諭

○中学校授業改善プラン指導主事訪問（中部教育事務所）

研究授業及び研究協議、授業改善の指導助言

- ① 5月30日（木） 13：35～15：25 国語科 安井園未 教諭
11月14日（木） 9：45～11：35 国語科 安井園未 教諭
② 5月24日（金） 9：45～11：35 社会科 大石裕也 教諭
10月 1日（火） 9：45～11：35 社会科 大石裕也 教諭
③ 5月30日（木） 9：45～11：35 数学科 岡本有生 教諭
11月 1日（金） 13：35～15：25 数学科 岡本有生 教諭
④ 6月11日（火） 9：45～11：35 理科 足達伸司 教諭
9月25日（水） 13：35～15：25 理科 足達伸司 教諭
⑤ 5月29日（水） 9：45～11：35 英語科 和泉早姫 教諭
11月13日（水） 13：35～15：25 英語科 和泉早姫 教諭

○新規採用若年教員育成アドバイザー訪問（中部教育事務所）五十嵐起世アドバイザー

【小学校】柿内創 教諭

- ① 5月13日（月） 2校時 研究授業、3校時 聞き取り
② 9月 9日（月） 2校時 研究授業、3校時 聞き取り
③ 2月18日（火） 2校時 研究授業、3校時 聞き取り

【中学校】和泉早姫 教諭

- ① 7月 1日（月） 2校時 研究授業、3校時 聞き取り
② 10月 2日（水） 2校時 研究授業、3校時 聞き取り
③ 2月 5日（水） 2校時 研究授業、3校時 聞き取り

○新規採用養護教諭研修配置校「訪問研修」（保健体育課） 廣田志保チーフ

【中学校】 山中理代 教諭

① 11月11日（月） 9：00～12：00

○2年経験者研修若年教員育成アドバイザー訪問（教育センター） 白石寿美雄アドバイザー

【小学校】 池本玲奈 教諭

① 10月 8日（火） 2校時 参観授業、3校時 聞き取り

（3）コミュニティ・スクール

月	日	内 容
6	24	第1回コミュニティ・スクール ◆全体会 (1) 会長あいさつ (2) 自己紹介 (3) 協議会運営にあたっての資料確認 ・越知町学校運営協議会規則 ・越知小学校/越知中学校 学校運営協議会運営細則 ・越知小学校/越知中学校 コミュニティ・スクール夢プラン (4) 今年度の予定 ・年間計画 ・学校支援ボランティアについて ◆小中別分科会 1学期の様子（授業実践の報告など）、年間行事予定、学校運営や学級運営の状況報告
10	23	第2回コミュニティ・スクール ◆全体会 (1) 会長より (2) 地域より ◆小中別分科会 2学期の様子、学級の状態
1	23	第3回コミュニティ・スクール ◆全体会 (1) 会長より (2) 地域より (3) ボランティア アンケートについて ◆小中別分科会 学校評価について
2	19	第4回コミュニティ・スクール ◆全体会 (1) 会長より (2) 地域より ◆小中別分科会

3. 県外視察研修

○ 春日井市立小中学校視察訪問

日時：令和6年6月21日（金）10:00～16:00

訪問先：春日井市立出川小学校、春日井市立坂下中学校

※文部科学省リーディングDXスクール

目的：教育DX先進校の公開授業参観から学び、本町での授業改革に活かす

参加者：2名 [小学校長、小学校教諭1名]

○ 横須賀市立長沢中学校視察訪問①

日時：令和6年6月28日（金）11:00～16:50

訪問先：横須賀市立長沢中学校

目的：思考力・言語活用能力を基盤とした学力向上及び学びに向かう人間性や資質・能力を育成するため、長沢中学校の授業改革や組織改革に学び、小中学校が連携した組織的な取り組みに活かす

参加者：3名 [小学校教諭2名、中学校教諭1名]

○ 横須賀市立長沢中学校視察訪問②

日時：令和7年1月29日（水）10:00～16:40

訪問先：横須賀市立長沢中学校

参加者：3名 [中校長、小学校教諭1名、中学校教諭1名]

○ 高岡地区市町村教育委員会連合会 学校教育部会 県外視察研修

日時：令和6年10月18日（金）13:00～15:00

訪問先：玉野市立荘内中学校

※文部科学省リーディングDXスクール

目的：教育DXの先進的取組について学び、各地域の取り組みに生かす

参加者：3名 [教育長、教育委員会事務局2名]

○ 第111回教育委員会対象セミナー

日時：令和6年8月1日（木）11:00～15:50

訪問先：愛媛県民文化会館

目的：GIGAスクール第2期における端末更新と環境整備、1人1台端末を活用した授業改善について学ぶ

参加者：4名 [中学校教諭1名、教育委員会事務局3名]

○ 第3回東京セミナー

日時：令和6年8月3日（土）11:30～17:00

訪問先：国立オリンピック記念青少年総合センター

目的：西留先生に関わるネットワークを構成し、日本の学校教育を未来志向で子ども主体の授業に変えていくことを目指す

参加者：3名〔小学校教諭3名〕

○ 四国中央市立川之江小学校視察訪問

日時：令和7年1月27日（月）10:30～16:30

訪問先：四国中央市立川之江小学校

※文部科学省リーディングDXスクール

目的：ICTを活用した授業研究を学び、主体的に学び合う児童生徒の育成を目指す

参加者：4名〔教育長、小学校長、小学校教諭1名、教育委員会事務局1名〕

○ 四国中央市立三島東中学校視察訪問

日時：令和7年2月12日（水）13:00～16:30

訪問先：四国中央市立三島東中学校

※文部科学省リーディングDXスクール

目的：ICTを活用した授業研究を学び、主体的に学び合う児童生徒の育成を目指す

参加者：2名〔中学校教諭1名、教育委員会事務局1名〕

4. 公開授業受け入れ・発表・受賞等

（1）受け入れ

R6.6.13 県小中学校課、県教育政策課、県生涯学習課、保健体育課、東部教育事務所、中部教育事務所、いの町立伊野小学校、いの町立川内小学校、安芸市立土居小学校、芸西村立芸西小学校、香南市立野市東小学校、佐川町教育委員会、佐川町立黒岩小学校、佐川町立斗賀野小学校、四万十町教育委員会、四万十町立昭和小学校、四万十町立田野々小学校、四万十町立東又小学校、四万十町立米奥小学校、仁淀川町教育委員会、仁淀川町立池川中学校、仁淀川町立長者小学校、仁淀川町立別府小学校、須崎市立安和小学校、須崎市立須崎小学校、須崎市立須崎中学校、田野町立田野小学校、日高村佐川町学校組合教育委員会、日高村佐川町学校組合立加茂中学校、本山町立本山小学校

- R6. 9. 13 愛知教育大学大学院
- R6. 11. 7 愛知教育大学、愛知教育大学大学院、県小中学校課、県教育政策課、中部教育事務所、東部教育事務所、香南市立赤岡小学校、香南市立野市東小学校、東洋町立甲浦小学校、いの町立川内小学校、佐川町教育委員会、佐川町立佐川小学校、佐川町立斗賀野小学校、四万十町教育委員会、四万十町立川口小学校、四万十町立東又小学校、四万十町立米奥小学校、仁淀川町教育委員会、仁淀川町立池川中学校、仁淀川町立別府小学校、須崎市立新庄小学校、須崎市立須崎小学校、中土佐町教育委員会、須野町教育委員会、津野町立葉山小学校、土佐市立高岡第一小学校、土佐市立高岡中学校、土佐市立蓮池小学校、梶原町立梶原中学校、日高村教育委員会、日高村立日下小学校、日高村佐川町学校組合立加茂小学校、黒潮町立佐賀小学校、高知市立横浜新町小学校、高知市立昭和小学校
- R7. 2. 13 京都府教育委員会、相楽東部広域連合教育委員会、相楽東部広域連合立小中学校

(2) 本年度発表・講師等

- R6. 8. 3 第3回東京セミナー
実践発表 越知小学校 井口健太郎教諭、上地平真教諭、池本玲奈教諭
- R6. 11. 30 第5回授業づくり研究会 自主研修会
実践発表 越知小学校 井口健太郎教諭、上地平真教諭、池本玲奈教諭
- R6. 1. 10 令和の学校教育を考える推進会議Ⅲ
実践発表 越知小学校 井口健太郎教諭

(3) 事業・受賞等

○デジタルドリル活用実証研究事業 指定校 (R5~R6) 越知小学校・越知中学校

- R6. 5. 20 第3回連絡協議会 検討課題協議
- R7. 1. 17 第4回連絡協議会 実践報告

○授業づくり講座 教育DX推進スクール 指定校 (R6) 越知小学校

- R6. 6. 13 第1回授業研究会
- R6. 11. 7 第2回授業研究会

5. 令和6年度 越知町連携教育推進委員会・各部会

組 織	活動内容・連携活動テーマ	日 程
校長園長会	各園・校の現状の共有、情報交換、県や町からの連絡検討等、園小中連携を中心となって推進	毎月 15 日前後 9 時～12 時
【知】 AI ドリル研究部会	新学習指導要領の具現化を目指した主体的・対話的で深い学びのある授業づくりの研究 ～個別最適な学びと協働的な学びを目指した取組～	5 月 1 日 16:00 1 月 14 日 16:00
【徳】 道徳・人権部会	社会の中で人としてよりよく生きていくための豊かな心をもった児童・生徒の育成、道徳科授業の充実	5 月 1 日 16:00 10 月 4 日 中公開 10 月 18 日 小公開 1 月 14 日 16:00
【体】 生活・体力向上部会	体力向上、生活習慣の確立を目指した小中連携の支援	5 月 1 日 16:00 5 月 16 日 中公開 6 月 27 日 合同体育 9 月 13 日 小公開 9 月 14 日 合同体育 1 月 14 日 16:00
【横断】 園小接続部会	園小連携・接続における連続性のある指導・支援の在り方	4 月 30 日 小公開 5 月 1 日 16:00 11 月 29 日 園公開 11 月 14 日 16:00
行事調整会	園小中委で 1 年間の行事計画を調整	4 月 10 日 15:00 1 月 22 日 15:00
事務職員連絡会	越知小中の事務関連について、委員会も入って確認・検討する	6 月 26 日 9:00 11 月 7 日 9:00 1 月 28 日 9:00
中委合同部活顧問会	バス、体育館等の割り当て確認等	4 月 5 日 10:00
学校運営協議会 (CS)	学校経営を地域に開き、地域とともに歩む体制を作る	6 月 27 日 18:00 10 月 23 日 18:00 1 月 23 日 18:00 2 月 19 日 18:00

社 会 教 育

生涯学習の観点に立ち、生涯の各時期に生じる課題や社会的に要請される現代的課題の学習に取り組むとともに、地域の教育力向上や地域活動の充実及び、社会教育関係職員の資質の向上に努め、市民の生涯学習を支援していきます。

◎重点施策

施策（取組）		施策の概要
家庭 教育 支 援 の 充 実	1	家庭教育力の向上 保護者を対象に家庭教育講演 小中学校入学式、就学時健診、こども園の参観日 家庭教育体制づくりの支援として子育てクラブ、PTA 活動等、社会教育団体への助成及び支援等
	2	タイムカプセル事業 20歳の自分あてにメッセージを書き、タイムカプセルへ収納し、「二十歳の集い」にて返還
多 様 な 学 習 機 会 の 提 供	3	二十歳の集い事業 式典・タイムカプセルを開け、個人に色紙を返還し一言スピーチ 越知町吹奏楽団の演奏
	4	人権教育の学習 中学生から一般住民を対象に、自分の大切さとともに、他人の大切さも認める事ができ、様々な場面で考え、行動ができるようを映画上映会（カランコエの花）を実施
	5	高齢者教室 高齢者が第二の人生を安心・安全に豊かな心で生活していけるような学びを提供
	6	世代を超えた交流事業 新春囲碁将棋大会の開催（1月） 子どもから高齢者まで、趣味を通じてふれあうことで、世代を超えた交流を提供
	7	滝上町児童交流事業 両町の児童が互いの町を訪問し、自然体験や文化体験で交流を行い見聞を深める 7月滝上町児童来町（小5） 2月越知町児童滝上町へ（小5訪問）
	8	外国語教室 国際交流協会が主催し、外国語指導助手（ALT）及び外部講師による韓国語、英語の教室をレベルに合わせて実施
	9	笑いで元気なまちづくり事業 高知県住みます芸人の淀家萬月氏による出張落語&笑いライブ 「越知町笑いの日2024」など笑いを通じた生きがいづくりを提供
地 域 「 ミ ニ マ ニ ム ン 」 の 推 進	10	公民館活動の充実 地域課題の解決に向け、研修会・講演会への参加 地区公民館活動が活発に行えるよう事業の支援を行う
	11	地域教育推進協議会の組織強化 地域教育推進協議会の様々な活動を通して次世代の担い手育成 世代間連携の促進
	12	地域教育力の向上 地域教育推進協議会による地域活動の充実 あいさつ運動、どろんこ運動会、仁淀川で遊ぼう大会（中止）、みんなの運動会、コミュニティースクール事業への協力など

施策（取組）		施策の概要	
読書活動の推進	13	本の森図書館の充実	利用者ニーズに対応した図書整備
			いつでも気軽に入れる、居心地の良い施設・町内施設への本の貸し出し・空間設備及びイベント等の開催による図書館の利用促進
			専門性の向上のため、職員研修を充実させ、資質の向上に努める
	14	発達時期に応じた読書活動の推進	ブックスタート事業、セカンドブック事業、サードブック事業の発達段階に応じた読書活動支援 読書活動推進員によるこども園、小学校での読み聞かせ
15	学校図書館との連携	小・中学校の図書担当教諭及び図書支援員との定期的な連絡会	
健康づくりと生涯スポーツの推進	16	総合型スポーツクラブの活性化	町広報紙での宣伝活動や、運営委員会、各種大会において現状報告を行うことで理解を仰ぎ活性化を図る
	17	スポーツ大会の開催	町民スポーツ祭、スポーツクラブカップ、スポーツ推進委員長杯の町内3大会を軸として、少年団体県大会である、少年野球の大会を開催
	18	地域交流を目指したスポーツの推進	スポーツ少年団体交流会など競技内容は違えど、運動あそびを通じ交流を図り、互いに新たな発見収穫に繋がるよう促す
	19	高知FDによるスポーツの振興	野球以外のスポーツでも講師を呼び教室を開催。野球事業としては、交流試合を実施。また、小中学校では、陸上記録会などイベント前に体育指導を実施
	20	町民総合運動場の整備	町民総合運動場の整備や修繕
文化・芸術活動の推進	21	文化推進協議会の組織強化	サークル数：14 延べ会員数：103名 四国銀行ロビー展への作品展示、サークル紹介等を掲示
	22	文化・芸能活動の推進	11月初旬に文化祭の実施 中学校の文化発表会とのコラボ開催 学校関係、病院関係、一般にも呼びかけ、絵画、手芸、書道等の作品展示を行う。各種イベント教室の実施
郷土愛の育み	23	文化財の調査と保護の推進	町指定文化財の指定 町指定文化財のパトロール
	24	文化財の活用及び伝承・継承の推進	文化財保護審議会、越知史談会等による活用、伝承等についての学習
横倉山自然の森博物館の魅力強化と活用	25	横倉山自然の森博物館の魅力強化及び活用促進	来館者数 10,000 人を目標に掲げ、各季節に企画展の開催、フォレストクラブと連携した各種観察会、その他植物観察会などを実施
			自然体験型観光に合わせ、スノーピーク等との連携を強化し、横倉山、仁淀川など自然の魅力を伝えていく
			高知みらい科学館との連携

地 域 教 育

越知町では、平成 11 年度に高知県教育委員会から地域教育指導主事（平成 17 年度まで）が派遣されるとともに、「越知町地域教育推進協議会」を発足し、越知町の子ども達の現状と子ども達を取り巻く環境について、話し合いが進められた。

その結果、先ず、希薄になりつつある地域の信頼関係を取り戻すことが第一と考え、地域ぐるみで行う「子ども達に多様な体験の場を提供できる環境づくり」をとおして、地域の人々が互いに信頼し、連帯意識をもつことができる地域づくりに取り組んでいる。

平成 17 年度をもって高知県の地域教育指導主事制度は廃止となったが、それまでの取り組みを活かしながら活動を継続し「越知の子ども達にとって最も良い環境をつくっていくために」学校・家庭・地域の連携をより一層進める活動に取り組んでいる。

令和 6 年度の取り組み

1. 地域教育推進協議会（3回開催）

第 1 回（5 月 16 日） 委員の委嘱、役員改選、令和 6 年度の取り組み方針、体制、計画、情報交換を実施。

第 2 回（11 月 7 日） 令和 6 年度の取り組み経過報告。
今後の日程、情報交換、令和 7 年度事業・予算について協議。

第 3 回（3 月中旬） 令和 6 年度の総括、情報交換、令和 7 年度の方針、取り組み計画について協議。

運営委員会（2回開催）

第 1 回（6 月 10 日） どんご運動会について協議

第 2 回（7 月 12 日） 仁淀川で遊ぼう大会について協議

2. 「あいさつ運動」毎月20日の街頭指導の実施

通学する子ども達の見守りと、地域の信頼関係や連帯意識を深めることを目的とした「あいさつ運動」を今年度も毎月20日に役場前を中心に実施した。また、小・中学校でも児童会や生徒会が中心となってあいさつ運動を行っている。



3. どろんこ運動会（6月15日）

文徳の田んぼをお借りして令和6年度新たに企画した「どろんこ運動会」を開催した。当日は、子供14人、大人9人、スタッフ15人が参加し、綱引きやかっこ、ソリを使用したレースなどを全力で楽しんだ。初めて田んぼに入った子も多かったが、自然の中でどろまみれになって遊び良い経験ができました。



4. 仁淀川で遊ぼう大会（雨天中止）

平成14年度から毎年、子ども達に川で遊ぶことの楽しさや、仁淀川の素晴らしさを知ってもらいたいなどの目的で川遊びを行っている。今年度は雨天により川の増水が想定されるため開催を中止した。

来年以降も子ども達に川で遊ぶことの楽しさや、仁淀川の素晴らしさを知ってもらうため、引き続き開催したい。

5. 越知町みんなの運動会（2月16日開催予定）

令和5年度から開催しており、当日は「靴とぼし」など誰もが一度はやったことのある遊びや「玉入れ」や「三輪車競争」といった越知町の地区運動会で親しまれている競技を行う。



6. その他

（1）地域支援交流活動

越知中学校の生徒会が中心となり、「越知町内各地域で行われる行事に参加し、地域の方々と交流を深めるとともに、中学生の立場で地域の活性化を考える」という目的のもと、各地区の運動会等へ参加している。今年度は越知中学校吹奏楽部が各地区運動会の開会式で演奏を行った。これからも積極的に参加して行く。

- | | | | |
|-----------|----------|----------|----------|
| ・野老山地区運動会 | （10月13日） | ・横畠地区運動会 | （10月20日） |
| ・明治地区運動会 | （10月26日） | ・大桐地区運動会 | （中止） |



（2）こども園夕涼み会での周辺警備(7月6日)

夕涼み会会場周辺の安全面の見守りや、交通の整理、支援などを行った。

今後も地域教育推進協議会では、さまざまな活動をとおして、地域の教育力の向上と子ども達の成長・発達にとって、一番の基盤になる学校・家庭・地域の連携・強化を図っていきたい。

社会教育関係事業

1. 越知町文化財保護審議委員会

日付	研修会及び場所	議題及び研修内容
R6. 5. 23	第1回越知町文化財保護審議会	(1) 委員の委嘱について (2) 会長・副会長の選任について (3) 活動計画について
R6. 5. 31	(郡)文化財保護連絡協議会 理事・役員会	(1) 令和5年度 事業・決算・監査報告 (2) 令和6年度 予算・事業計画 (3) 表彰団体の推薦について
R6. 7. 23	(郡)文化財保護連絡協議会総会	(1) 令和5年度 事業・決算・監査報告 (2) 令和6年度 予算・事業計画 講演：津野町文化財の保存と活用 現地研修：高野の舞台・津野町郷土資料館
R6. 9. 19	(郡)文化財保護連絡協議会 文化協会合同研修会	・講演：司牡丹酒造(株)竹村 昭彦 氏 ・現地研修：上町地区まち歩き
R6. 10. 18	(県)文化財保護連絡協議会総会 現場見学会	(1) 令和5年度活動報告及び令和6年度活動計画 (2) 各地区事業報告・事業計画 (3) 意見交換 (4) 現場見学会 ～土佐神社～
R6. 11. 21	聖神社 調査	砥部町文化財審議委員等の調査立会
R6. 11. 26	(郡)文化財保護連絡協議会 第2回研修会	・丸亀城 ・中津万象園/丸亀美術館
R6. 12. 12	女川山 防空監視哨跡調査	現地調査にて位置の特定
R7. 1. 23	(県)文化財保護連絡協議会 全体研修会	・地区報告(安田町・土佐町) ・講演：天然記念物と牧野富太郎 鴻上 泰氏
R7. 2 (予定)	令和6年度文化財保護管理指導事業	県指定文化財パトロール巡視 (楠神・大平)
R7. 3 (予定)	第2回越知町文化財保護審議会	(1) 戦争遺跡について (今成・女川)

2. 越知町PTA連合会

越知町PTA連合会 会長 米澤 紗代

越知町PTA連合会は園・小・中の町内各単位のPTA連合体として、越知町の教育力向上、子どもたちの健全な発育のために活動しています。令和6年度から、保・幼の統合によりこども園が開園しました。地域の方々のご協力をいただき、一緒に子どもたちの健全な育成を図ることに努めていきたいと思ひます。

越知町教育長表彰は、農事組合法人ヒューマンライフ土佐様が表彰されました。おめでとうございます。

令和6年度 越知町PTA連合会関連事業・活動計画

月	日	曜日	時間	名 称	場 所	R6	内 容	参加対象
5	8	水	16:00	越知町PTA連合会総会	三秀	実施	定期総会	各PTA新旧役員・教 委・来賓
			17:00	越知町PTA連合会総会・懇 親会	三秀	実施		各PTA新旧役員・教 委・来賓
	25	土	10:00	第1回高岡地区PTA連合会役 員会	津野町 葉山運動公園 総合センター	出席	定期総会について	町P会長（越知中） 事務局（越知中）
			13:30	高岡地区PTA連合会総会		出席	定期総会	町P会長（越知中） 事務局（越知中）
6	1	土	13:30	高知県PTA連合会総会	高知会館	出席	定期総会	町P会長（越知中） 事務局（越知中）
7	3	水	17:45	第1回町P連常任委員会	越知保育園	実施	年間計画	町P会長（越知中） 町単P役員 教育委員会 事務局
	27	土	10:00	第2回高岡地区PTA連合会役 員会	須崎市 市民文化会館	出席	活動計画 研修準備等	町P会長（越知中） 事務局（越知中）
			13:10	PTA教育行政教育研修会		出席	意見交換会・研修会	町P会長（越知中） 町単P役員 教育委 員会 事務局等
8	23-24	金 土	土に出 席	第71回日本PTA研究大会 （神奈川大会）	神奈川県	欠席	全大会・分科会	町P会長（越知中） 事務局（越知中） 単P役員
	25	日	13:00	高知県PTA研究大会	のいちふれあい センター	出席	実践発表・講演会	町P会長（越知中） 事務局（越知中） 単P役員
9	9	月	18:00	第2回町P連常任委員会	越知中	実施	町長・教育長懇談会 町P・委員会研修会につ いて他	町P会長（越知中） 町単P役員 教育委員会 事務局
	28	土	10:00	第4回高岡地区PTA連合会役 員会	久礼中	出席	地区P表彰・研修大会 について	町P会長（越知中） 事務局（越知中）
10	26	土	13:00	高岡地区PTA研修大会 （中土佐町大会）	中土佐町立 久礼中体育館	出席	実践発表・講演会	町P会長（越知中） 事務局（越知中） 単P役員等
11	17	日	12:00	四国PTA研究大会（徳島大 会）	藍住町総合 文化ホール	出席	講演・実践発表	町P会長（越知中） 事務局（越知中） 単P役員等
	11	月	15:30	越知町教育行政懇談会	越知町役場	実施	町長・教育長・各単P 懇談会	各PTA会長・事務 局・校長・町長・教 育長等
	24	日	13:00	越知町PTA・教育委員会合 同研修会	越知中学校	実施	講演 教育長表彰	会員等
12	14	土	13:00	土佐の子育て交流会	高知会館	出席	講演会・グループワ ーク	町P会長（越知中） 事務局（越知中） 単P役員
1	24	金		広報おち原稿締め切り	各単Pから越知 中へ	実施	各園、学校	単P会長等が執筆
2	15	土	10:00	第5回高岡地区PTA連合会役 員会	久礼中	実施予定	事業報告・次年度総会	町P会長（越知中） 事務局（越知中）
3	3	月		町P新聞広報おち3月号に掲載		実施予定	第26号	
	14	金	18:00	第3回町P連常任委員会	越知中	実施予定	総括、総会の打ち合わ せ	町P会長（越知中） 町単P役員 教育委員会 事務局

3. 越知町文化推進協議会

会長 梅川 栄久 会員 103名（14サークル）

（1）主な活動

第61回目の文化祭は、11月2日から11月5日までの4日間、越知中学校&越知町ダブル文化祭として町民会館で開催しました。サークル会員をはじめ、中学生の合唱コンクールや作文発表、子ども園おちの子、小・中学校、病院施設の皆さんや、一般の方の力作が並びました。芸能部門として、文化推進協議会の寿太鼓による太鼓演奏、越知吹奏楽部・越知吹奏楽団とのコラボ演奏、吉本興業のお笑いライブ、越知町笑いの日2024として賑わいました。芸能部門以外では、コーヒー喫茶やお茶席、毎年好評のフラワーアレンジメント、ミニクリスマスツリー作り、缶バッジ作り、木工教室では、鍋敷きや貯金箱作りなどの教室も開かれました。4日間で900人近くの方に来場していただきました。

その他の行事・事業活動については下記の資料をご覧ください。

月 日	場 所	内 容
6/24(月)	町民会館	第50回総会
各サークルの活動日	町民会館等	町民会館等周辺美化活動
6/21(金)	越知町	高岡地区文化協会総会 研修会
7/6(土)	南国市	令和6年度高知県文化協会総会および文化交流会(研修会)
10/9(水)	町民会館	コスモスまつり 囲碁大会
9/19(木)	佐川町	高岡地区文化財保護連絡協議会・文化協会合同研修会
11/2(土) ～11/5(火)	町民会館 多目的運動広場	第61回 越知町文化祭&中学校文化発表会とコラボ (展示作品、コーヒー喫茶、イベント、売店等)
11/2(土) ～11/4(月)	津野町	第46回「高岡地区巡回美術展覧会」
12月5日(木)	ひまわり乳業 海洋堂	研修旅行
1/12(日)	町民会館	第46回 将棋大会(将棋サークル)
1/13(月祝)	町民会館	第44回 囲碁大会(囲碁サークル)

(2) 令和6年度 越知町文化推進協議会 [役員及びサークル一覧表]

本部役員及び理事名

役職	氏名	住所
会長	梅川 栄久	越知町
副会長	斎藤 政広	越知町
"	小野 浩玄	越知町
"	森下 早苗	越知町
事務局長	鍋島 久恵	越知町
会計	井上 るみ	越知町
監事	横山 貴志子	越知町
"	渡辺 利香	越知町
(特別職)顧問	澤田 泰彦	越知町

加入サークル

N.º	サークル名	理事	住所	副理事	住所	会員数
1	茶道サークル	井上 和代	越知町	澤田 恒美	越知町	5
2	将棋サークル	小野 憲三	越知町	長谷川 広幸	越知町	6
3	国生流	大原 正枝	越知町	小田 豊子	越知町	6
4	陶芸サークル	小野 浩玄	越知町	渡辺 利香	越知町	14
5	越知史談会	斎藤 政広	越知町	宮橋 和代	越知町	16
6	不二ヨーガ愛好会	岡村 和子	仁淀川町	大野 美千子	仁淀川町	3
7	寿太鼓	古味 千代子	越知町	大原 梓	越知町	9
8	短歌同好会	宮橋 敏機	越知町	井上 るみ	越知町	8
9	越知ふれあい絵画サークル	都築 香代子	佐川町	矢田 偲	越知町	6
10	3B体操クラブ	門田 正子	越知町	古味 好子	越知町	9
11	龍跳書道会	横山 貴志子	越知町	梅川 栄久	越知町	8
12	越知吹奏楽団	須内 康雄	高知市	北平地 みゆき	越知町	2
13	囲碁愛好会	池野 弘文	越知町	山中 邦夫	越知町	8
14	医療生協越知班	井上 和代	越知町			3
休止中	詩吟あけぼの	R 6年度活動休止				
	絵楽会	R 6年度活動休止				
	俳句(あけぼの句会)	R 3年度活動休止				
	高知川崎民謡会	R 3年度活動休止				
	大正琴サークル	R 3年度活動休止				
	フォークダンスサクラ華	R 元年度活動休止				
	日舞サークル	H 30年度活動休止				
	コーラスフェリーチェ	H 29年度活動休止				
	高知市民劇場を見る会	H 29年度活動休止				
	軽音楽部	H 28年度活動休止				
	剣詩舞	H 28年度活動休止				
	ちぎり絵サークル					
	絵手紙					
	エアロビクス					
	読書会					
	越知ダンスクラブ					
高知岳風会						
みわの会						
合 計						103

(3) 第61回越知町文化祭

展示内容

特別企画	招待作品	3名 (洋画4点・油彩画1点)		
	イベント教室	フラワーアレンジメント・缶バッジ作り ミニクリスマスツリー作り・木工教室 (貯金箱、鍋敷き)		
催し物	ミニ四駆走行会			
	太鼓演奏 (寿太鼓) ・TSUACO ‘Sカラーセラピー			
文推協・個人	書道	20点	手芸	3点
	短歌	16点	詩	1点
	絵画	15点	生け花 (大作)	1点
	陶芸	20点	押花	3点
	生け花	8点	写真	7点
団体・施設	ライブラリーハウス 輝	陶芸 MARI-GA		
	グループホームやまぼうし	国際交流協会		
	前田病院デイセンター	横倉山自然の森博物館		
	あったかふれあいセンター	越知町人権擁護委員		
	介護サービスなごみ	越知町ふれあいデッサン教室		
	山崎病院デイサービスセンター	越知町地域おこし協力隊		
	デイサービスショートステイおちあゆ	越知町文化推進協議会		
	野老山おとなの学校	飛行機愛好家		
野老山探検隊	こだまこまちProject			
学校等	こども園おちの子			
	越知小学校			
	越知中学校			

第61回文化祭 入場者数

	11/2 (土)	11/3 (日)	11/4 (月)	11/5 (火)	合計
	268	311	151	185	915

前年度との対比

	第57回	第58回	第59回	第60回	第61回	前年対比	前年増減率
初日	244	247	353	322	268	△ 54	-16.8%
2日目	442	514	363	329	311	△ 18	-5.5%
3日目	126	201	222	97	151	54	55.7%
4日目					185		
合計	812	962	938	748	915	167	22.3%

4. 高齢者学級（いきいき長生き学園）

趣 旨 目 的	高齢期にふさわしい社会的な能力を養い、自立した生活を続け、高齢社会をいきいきと生きるための知識や行動を学習することを目的とし、町内に住む高齢者たちの交流の場として実施する。			
主 催	越知町中央公民館		登録者数	高齢の町民対象
期 間	令和6年4月～令和7年3月		開設場所	越知町中央公民館（町民会館）
学 習 日 程	開催日	学習テーマ	学習内容・講師等	参加者
	8/23	博物館見学と寄席	社会福祉協議会（老人クラブ）と合同開催 ・自然の森博物館企画展見学と缶バッチ作り	9人
	11/26	防災士による講演	・防災士による講演と実技 ・淀家萬月さんの落語と体操	30人
	3月予定	佐川町散策	・道の駅見学とマジックショー	
成 果 と 課 題	高齢者になっても学び続けることの楽しさと、参加者間の交流による生きがいづくりの場となるよう事業を進めていますが、昨年度からは内容と体制を変え、参加者が多く加入している老人クラブと連携し年2回研修を行うこととしています。そして参加者が楽しめ、元気が出るような講演、健康に役立つ講演、自分たちの生活地区以外の町内地区訪問など、ニーズにあった事業を展開していきたいです。			

5. 人権教育推進事業

趣 旨 目 的	すべての者が共に生きる社会の実現に向けて、学校・行政・社会教育の各部会の綿密な連携のもとに、人権を尊重する教育、啓発の推進をはかり、町民の主体的な学習意欲を高めるとともに、人権に関する研修や教育が深められるような環境作りに務める。				
事務局	越知町教育委員会・生涯学習課 (越知町人権教育研究協議会)				
行 事	日 時	学習テーマ等	参加数	場 所	内容・講師等
	5月7日 (火)	上映会 映画「カランコエの花」	119名	越知中学校	講演会「LGBTQに関すること」 講師：宮田 真氏
	6月16日 (日)	人権・平和コンサート	約230名	越知小学校	人権平和コンサート 講師：Dream&Dream(弓削田 健介氏)
	8月7日	2024 人権サミット in 高吾	3名	日高村	講演会「性の多様性について」 講師：宮田 真氏
	5月14日 (火)	第1回 高知縣市町村 人権教育・啓発担当者 連絡協議会	2名	いの町	「大豊町の人権教育の取り組みについて」 発表者：大豊町教育委員会 研修指導員 島中美保
	8月26日	第2回 高知縣市町村 人権教育・啓発担当者 研修会	1名	いの町	講演：災害と人権 グループ演習：参加型
	11月25日 (土)	越知町 PTA 連合会・教 育委員会合同研修会	約100名	越知中学校	
成 果 と 課 題	<p>人権教育研究協議会で、設立以来行っている人権講演会は、町民全体に人権問題を啓発できる唯一の講演会となっている。今年度は、映画「カランコエの花」の上映会を行った。</p> <p>上映会と講演会を実施することで、より一層理解を深めることができた。</p> <p>来年度もより多くの方に参加していただけるよう、講演会の周知や声掛けを行っていく。</p>				

越知小学校・越知中学校 人権教育実践

(1) 人権教育目標

【越知小】人権尊重の精神に徹し、人間としての豊かさと自主的態度を育成し、人権と生命を大切にしようとする実践力を持った子どもを育てる。

【越知中】人権尊重の精神を高め、自他の人権を大切に、差別や偏見を克服できる生徒の育成

(2) 人権学習 (指導した人権課題)

【越知小】

学年	人権課題	1 学期	人権課題	2 学期	人権課題	3 学期
一 学 年	子ども	2年生との交流【生活】 学校探検	子ども			
	女性	いのちの学習【生活】	高齢者	年賀状を出そう【生活】	子ども	6年生と思い出を作る会【特活】
	犯罪被害者等	「いかのおすし」を守ろう【生活】	外国人	外国の遊びを知ろう【生活】	外国人	外国の国のことを知ろう【生活】
	災害と人権	地震災害避難訓練【特活】 防災教育学習会【特活】	災害と人権	地震火災避難訓練【学活】 防災教育学習会【特活】	女性	いのちの学習【生活】
二 学 年	子ども	1年生との交流【生活】 うれしいことば【国語】	子ども	ランドセルの色は【特活】 歌うの大好き【音楽】		
			高齢者	年賀状を出そう【生活】	子ども	もうすぐ3年生(学活) 6年生と思い出を作る会【特活】 大きくなった自分のこと【生活】
	外国人	うたでもだちのわをひろげよう【音楽】	外国人	外国の遊びを知ろう【生活】	外国人	外国の国のことを知ろう【生活】
	犯罪被害者等	誘拐防止教室【生活】	災害と人権	地震火災避難訓練【学活】 防災教育学習会【特活】		
	災害と人権	地震災害避難訓練【特活】 防災教育学習会【特活】				
三 学 年	子ども	自分を紹介しよう【国語】			子ども	命の始まり
	外国人	英語であいさつをしよう【総合】 インターネットの使い方【総合】	高齢者	年賀状を出そう【総合】	外国人	世界の歌めぐり
	ネットによる人権侵害		子ども	男らしさ女らしさってなあに いのちのはじまり【学活】	子ども	3年生のしめくりをしよう【学活】
	災害と人権	地震災害避難訓練【特活】 防災教育学習会【特活】	災害と人権	地震火災避難訓練【学活】 防災教育学習会【特活】	外国人	外国の国のことを知ろう【総合】
四 学 年	外国人	英語のいろいろな言葉を覚えよう【総合】	同和問題	ごんぎつね【国語】		
			女性	大人になるってどんなこと「二次性徴」【保健】	女性	ジェンダーフリーってなあに【学活】
	災害と人権	地震災害避難訓練【特活】 防災教育学習会【特活】	高齢者	年賀状を出そう【特活】	インターネットによる人権侵害	インターネットの使い方【総合】
	インターネットによる人権侵害	インターネットの利用マナー【特活】	災害と人権	地震火災避難訓練【学活】 防災教育学習会【特活】	子ども	育ちゆくからだとわたし【保健】
五 学 年	障害者	障害について知ろう【総合】	子ども	法やきまりを守って【道徳】	高齢者	伝承遊びコンテスト【特活】
	災害と人権	地震災害避難訓練【特活】 防災教育学習会【特活】	インターネットによる人権侵害	インターネット利用のマナーについて【総合】	インターネットによる人権侵害	ネット依存、人権侵害【総合】
			外国人	世界のいろいろな言葉で挨拶しよう【外国語】	子ども	人権教育学習会【学活】
	子ども	不安なやみがあるとき【保健】	災害と人権	地震火災避難訓練【学活】 防災教育学習会【特活】	災害と人権	自然災害と共に生きる【理科・社会】
		高齢者	年賀状を出そう【特活】			
六 学 年	同和問題	江戸時代の身分制度【社会】	同和問題	四民平等【社会】	同和問題	憲法を暮らしに生かす「基本的人権」【社会】
	災害と人権	地震災害避難訓練【特活】 防災教育学習会【特活】			災害と人権	地球に生きる【理科】
			外国人	朝鮮合併【社会】	女性	心と体の成長【保健】 憲法を暮らしに生かす「男女平等」【社会】
	子ども	いじめやネット問題【学活】 世界の子どものことをしつちゅうかえ【道徳】 世界人権宣言から学ぼう	災害と人権	地震火災避難訓練【学活】 防災教育学習会【特活】 災害が起きたとき【学活】	子ども	ユニセフ活動 子どもの権利条約【社会】 人権教育学習会【学活】
			子ども	いじめやネット問題【学活】 世界人権宣言から学ぼう【道徳】	障害者	憲法を暮らしに生かす「障害者問題」【社会】
外国人	国際交流員の国のことを知ろう【学活】 自分の生き方を考えよう【総合】	高齢者	年賀状を出そう【学活】	HIV感染者等	エイズってなあに エイズとたたかう少年【保健】	

【越知中】

1 学年

中学校		1 学期	2 学期	3 学期
各教科	国		少年の日の思い出 (子ども)	名づけられた葉 (子ども)
	社	人々の生活と環境 発展途上国の都市と貧困 (子ども・外国人) 世界のさまざまな地域の調査 (外国人)	中世の日本と世界 鎌倉時代の女性の地位 (女性) 庭園づくりに活躍した人々 中世に生きた人々 (同問題)	世界から見た日本のすがた (同問題) 身近な地域の調査 (同問題)
	数	方程式一何個集まったかなー (子ども)		数学のレポートを書こう
	理	身近な生物の観察		地震
	音		郷土のさまざまな民謡	日本とアジアをつなぐもの
	美	身近なもののスケッチ (障がい者・生命)		
	保体		心の発達 (子ども)	自己形成 (子ども) 生命の誕生
	技・家			
	外		The way to feel (外国人)	A Trip to Finland (外国人)
道徳	ばあば (高齢者)	違いを乗り越えて (外国人)	ゆうへ (災害と人権)	
学習の総合的な時間	越知の自然の魅力を発見しよう 越知の自然の魅力を体験しよう			越知町の豊かな自然環境を未来へつなげていくために、自分たちができること
特別活動	学級活動	学級開き	認め合い、支えあえる集団づくり 性的な発達への適応 (女性)	たばこの害
	生徒会活動	対面式	ボランティア活動 生徒総会	1 日体験入学
	学校行事	入学式	体育祭 文化祭	卒業式 全校レク
特設	人権標語・作文 避難訓練 (災害と人権)	防災学習 (災害と人権)		

2 学年

中学校		1 学期	2 学期	3 学期
各教科	国	字のない葉書	走れメロス	わたしが一番きれいだったとき
	社	自然のもたらす災害を克服する (災害と人権) 日本の諸地域 (高齢者・外国人)	近世の日本と世界 江戸時代の身分制度 (同問題) 元禄時代と暮らしの変化 学問の広がりと化政文化 (同問題)	近代の幕開け アメリカの独立革命とフランス革命 (外国人・同問題) 改革や平等を求めて 近代の日本と世界 残された差別人物から歴史を探ろう
	数		点字の仕組みを知ろう (障害者)	1970 年の大阪万博の入場者数 (外国人)
	理	生命を維持するはたらき		大気中の水蒸気の変化
	音		交響曲第 5 番 (外国人)	各地のさまざまな音楽・芸能
	美			社会に生きるデザイン (障害者)
	保体			自然災害に備えて
	技・家	ものづくりの工夫と進め方 (障がい者)		
	外	Taste of culture (外国人)	Live Life in The Harmony (外国人)	A Gateway to Japan (外国人)
道徳	海と空 (外国人)	体験ナース	ダショー・ニシオカ (外国人)	
学習の総合的な時間	福祉体験学習 (障害者・高齢者) ・福祉施設の方との交流学習 ・ともに生きる社会をめざして	文化祭発表 防災学習	修学旅行準備 職場体験事前学習 ・職業調べ	
特別活動	学級活動	学級開き	体育祭に向けて 文化祭に向けて	性教育 歯の健康
	生徒会活動	対面式	ボランティア活動 生徒総会	1 日体験入学
	学校行事	入学式	体育祭 文化祭 修学旅行	卒業式 全校レク
特設	人権標語・作文 避難訓練 (災害と人権)	防災学習 (災害と人権)		

3 学年

中学校	1 学期	2 学期	3 学期	
各教科	国	敬語	故郷	
	社	二度の世界大戦と日本 敗戦からの再出発 世界のなかの市民の一人として (外国人) わたしたちの暮らしと現代社会	人間を尊重する日本国憲法 わたしたちの暮らしと民主政治 ユニバーサルデザインを考える (障がい者)	国際社会に生きるわたしたち (外国人) 日本の外交の今、これから (拉致問題等)
	数			生活と数学<地球温暖化問題を関数で考えよう>
	理		生物の成長とふえ方 (女性)	
	音			アランフェス協奏曲
	美	浮世絵から学ぶ江戸の職人技 (同和問題) 自画像、今を生きるあなたへ (子ども)		
	保体			共に健康に生きる社会 (高齢者) 性感染症とその予防/エイズ (HIV 感染者等)
	技・家		幼児の心身の発達と特徴 (子ども)	情報に関する技術とわたしたち (インターネットによる人権侵害)
	外	Sign Languages, Not Gestures! (障がい者)	The Story of chocorate (外国人)	Malala' s voice for the Future (外国人)
道徳	臓器ドナー No Charity, but a Chance	川端のある暮らし	希望 (災害と人権)	
間 学 習 の 時 刻	職場体験に向けて ・働くことの意義	文化祭発表 ・職場体験から学んだこと	進路学習 ・入試に向けて	
特 別 活 動	学級活動	進路に関する理解を深めよう	男女相互の理解と協力について 性教育	夢の実現に向けて～仲間とともに～
	生徒会活動	対面式	ボランティア活動	1 日体験入学
	学校行事	入学式 職場体験 修学旅行	体育祭 文化祭	卒業式 全校レク
特設	人権標語・作文 避難訓練 (災害と人権)	人権学習 防災学習 (災害と人権)		

(3) 教職員の人権教育研修

研修種別	研修内容	実施月日	備考
(1) 校内研修	「いじめ防止プログラム」【越知小】 「子どもの人権について」「いじめの問題について」【中学校】	8月2日 8月5日	全教職員
(2) 校外研修	小中学校人権教育主任研修【越知小】【越知中】	6月3日	人権主任
(3) 事例研究	各学級において気になる児童についての交流【越知小】【越知中】	毎月～毎学期	全教職員
	校内支援会【越知小】【越知中】 いじめ事象・いじめ克服組協議【越知中】	毎月～毎学期 4月	管理職、担任、特別支援教育コーディネーター 全教職員
(4) その他	いじめアンケート【越知小】【越知中】	毎学期	全教職員
	Q1 分析研究会【越知小】【越知中】	8月、12月	全教職員
	学校生活アンケート【越知小】【越知中】	6月、11月	全教職員
	体罰アンケート【小学校】【越知中】	12月	全教職員

(4) PTA人権教育研修

実施月日	研修テーマ	研修形態	備考
6月16日	人権コンサート「いのちと夢のコンサート」	コンサート	講師：音楽家 弓削田 健介 氏
11月24日	越知町 PTA 連合会・教育委員会合同研修会「身近な人だからこそ大切にしたい！ さわやかな会話の仕方」	講演、演習	講師：(株)あしあとみらい研究所 小松 亮介 氏

(5) 組織としての取組【越知小・越知中共通】

委員会等名称	内容	実施月日	備考 (参加者等)
越知町連携教育推進委員会 第1 回人権道徳部会	令和6年度の全体計画、年間計画について	5月1日	小・中学校教員
特別支援校内委員会	支援を要する生徒について、実態把握と具体的な支援策を協議する	適宜職員会において実施	特別支援担当 全教職員 教育相談員

6. 本の森図書館

(1) 2024年の状況

1. 貸し出し人数等の変動(2024年)

月	大人				子ども				計			
	2023年 貸出者数	2024年 貸出者数	2023年 貸出冊数	2024年 貸出冊数	2023年 貸出者数	2024年 貸出者数	2023年 貸出冊数	2024年 貸出冊数	2023年 貸出者数	2024年 貸出者数	2023年 貸出冊数	2024年 貸出冊数
1	280	284	959	940	107	117	422	457	387	401	1381	1397
2	271	310	861	935	115	118	432	648	366	428	1293	1583
3	245	315	835	1017	100	145	778	698	345	460	1613	1715
4	304	309	947	1034	98	126	396	663	402	435	1342	1697
5	332	305	1117	1020	100	123	518	554	432	428	1635	1574
6	342	303	1089	1007	126	123	907	679	468	426	1996	1686
7	281	273	955	943	127	130	600	767	408	403	1555	1710
8	291	276	980	984	102	97	404	344	393	373	1384	1328
9	313	291	1086	1015	119	102	582	507	432	393	1668	1522
10	301	314	1017	928	132	144	517	550	433	458	1534	1478
11	318	332	1013	1006	132	106	824	452	450	438	1837	1458
12	287	317	906	993	176	139	527	780	463	456	1433	1773
合計	3565	3629	11765	11822	1434	1470	6906	7099	4999	5099	18671	18921

2. 利用状況

地域のコミュニティでの認知も深まりリクエストなどを承る機会が多くなりました。
季節毎のイベントに参加いただき貸出しに繋げることができました。

3. 連携体制

小・中・こども園の先生方に授業や行事にご利用いただく機会が多くなりました。
町内のおかみさん会の方々とイベントをご一緒させていただきました。

4. 図書館協議会

今年度設置され、有識者の方々にご意見を伺うことができました。

5. 課題

町内の各方面の方々との連携をとり町民の方々により充実した情報をお届けできる
よう努めてまいります。

7. 二十歳の集い

趣旨 目的	二十歳を迎えられた若者達を祝い、激励し、自分の夢を実現するために努力することの大切さと、郷土を担ってゆく社会人としての自覚を促す。		
主催	越知町教育委員会・越知町	参加者数	34名
期日	令和7年1月3日（金）	実施場所	越知町民会館
内容	<p>① 記念式典</p> <p>② 二十歳を祝う集い</p> <p>☆越知吹奏楽団による演奏</p> <p>☆タイムカプセルオープン</p> <p>小学校6年生の時に20歳の自分に書いたメッセージ色紙を本人に返す。</p> <p>一人一言スピーチ</p> <p>☆親からの「はなむけの言葉」</p> <p>③ 記念撮影</p>		
	<p>当日は二十歳を迎えた34名が出席し、大人の自覚を胸に新たな一歩を踏み出しました。</p> <p>振り袖やスーツに身を包み、久しぶりに会う友人らと写真撮影や思い出話に花を咲かせ、旧交を温めあう様子が見られました。</p> <p>式典は、小田町長から「人に感謝できる優しい人でいてください。そして輝かしい未来を築かれることを切に願っております。」と激励のメッセージが送られました。</p> <p>小田議長からの祝辞の後、二十歳を代表して田野下臥さんが記念品を受け取り、二十歳の抱負を代表して古味玲旺さんが「私たちの人生は、まだ始まったばかりで、20年しか経っていません。故に未熟です。そこで、社会人生活を通じて『“自”分を“律”し、個性を輝かせ、“自”分を“立”たせた人生を送る。』、本当の“ジリツ”を追求し、より立派で誇れる自分になりましょう。」と凛々しく述べていただきました。</p> <p>第2部では、越知吹奏楽団による演奏が行われ、式典を盛り上げていただきました。</p> <p>また小学校6年生の時に二十歳の自分に宛てた手紙を入れたタイムカプセルの開封をし、一人一言スピーチを行いました。</p> <p>記念品は、キャンプ場の整備を行い2018年に「アウトドアなまちにするぜよ！」宣言をしていることから、スノーピークかわの駅おち限定商品の「エコカップ」、北海道滝上町との児童交流事業が始まった第3期生の二十歳の方々へ北海道のハッカを使った「入浴剤」と芝桜の「お守りキーホルダー」をプレゼントしました。</p> <p>最後は、藤原宏章さんによる親からの「はなむけの言葉」で式典を締めくくりました。</p>		

8. 第44回 新春 囲碁大会・第46回 新春 将棋大会

趣旨 目的	新春恒例の行事として、町内及び県内のアマチュア愛好者の親睦と交流を深め、お互いの技術の向上を目指すことを目的とする。		
主催 協力	越知町中央公民館、越知町文化推進協議会囲碁サークル・将棋サークル 山崎病院		
囲碁	日 程	内 容	場 所
	開催日：令和7年1月13日（祝月） 受付 9:00～ 対局 9:30～16:00	競技方法 日本棋院の規程に準ずる スイス方式 五回戦打 越知方式 参加者：18人	町民会館 大ホール
将棋	開催日：令和7年1月12日（日） 受付 9:00～ 対局 9:30～17:00	競技方法 超A級・A級・B級・C級の各階級別による 予選リーグ及び決勝トーナメント方式 日本将棋連盟の規程に準ずる 参加者：66人（うち中学生以下17人）	町民会館 大ホール
成 果 と 課 題	<p>本年も昨年同様、大勢の参加により開催出来た。将棋においては66人中17人が中学生以下であり、世代間交流も図られ大いに賑わった。案内方法も往復はがきを止め、案内状のみとし、申込方法を電話・FAX・メールとした。今後はメールでの案内を増やし経費削減を目指していきたい。</p> <p>将棋盤については佐川町より借用もしているが不足する懸念もあるため対局時計は少しずつ購入又は他団体からの借用も検討したい。囲碁については通年の囲碁サークルも近隣町村からの参加者もあり活動が安定しているが、参加者の高齢化が進んでいる若い世代への参加が求められている。</p>		

9. 滝上町・越知町児童交流事業

趣旨 目的	越知町と北海道滝上町の児童が、夏と冬にお互いの町の雄大な自然のもと、体験活動を通して交流し、自分の町では経験することのできない自然に触れ、お互いの生活・文化に対する理解や協調性を育むとともに、両町の友好交流を図ることを目的としています。
内 容	<p><u>小学5年生同士の交流</u></p> <p>① 夏の交流</p> <p>期 間 令和6年7月30日（火）～8月1日（木）</p> <p>場 所 浅尾沈下橋・仁淀川・スノーピークかわ駅おち・横倉山自然の森博物館・高知城ほか 宿泊：横畠集落活動センター</p> <p>参加数 滝上町小学5年生 12名 越知町小学5年生 27名</p> <p>② 冬の交流</p> <p>期 間 令和7年2月5日（水）～2月7日（金）</p> <p>場 所 北海道滝上町ホテル溪谷・桜ヶ丘スキー場ほか</p> <p>参加数 滝上町小学5年生 12名 越知町小学5年生 28名</p>
備 考	<p>友好交流町である滝上町との児童交流は今年で12回目を迎えた。</p> <p>夏は、滝上町の児童が来町して交流を行い、冬には、越知町の児童が滝上町を訪問し、越知では体験することのできないスキーを主としたウィンタースポーツなどを通して交流を深めている。</p> <p>夏の交流は、両町の児童は本村から日の瀬までのラフティング、鰹の薫焼き体験等を行った。夜の交流会も行い、よさこいソーラン、南中ソーランを発表した。越知町の豊かな自然の中で、様々な体験をしながら思い出に残る交流ができた。</p> <p>こどもたちは、2月に滝上町を訪問し再会できることをとても楽しみにしている。白銀の世界、スキーやウィンタースポーツなどの越知では体験できない経験を楽しみながら、さらなる交流を深めていきたい。</p>

10. 地区公民館の活動

公民館名	月 日	活 動 状 況
桐見川 公民館	5/19	第1回公民館運営審議会
	5/26	竜王公園草刈
	6/23	第1回大桐地区ペタング大会
	6/29	第2回公民館運営審議会
	7/7	下の谷地区七夕祭
	8/9	西浦地区七夕祭
	9/1	第3回公民館運営審議会
	11/10	第2回大桐地区ペタング大会
3/2 予定	第3回大桐地区ペタング大会	
中大平 公民館	5/19	第1回大桐地区公民館公民館運営審議会
	6/23	第1回大桐地区ペタング大会
	6/29	第2回大桐地区公民館運営審議会
	7/21	中大平カラオケ地区
	9/1	第3回大桐地区公民館運営審議会
	11/10	第2回大桐地区ペタング大会
	1/3	年始 春会
	3/2 予定	第1回大桐地区ペタング大会
野老山 公民館	4/8	ミニデイ
	5/13	ミニデイ ・ 第1回公民館審議会 ・ 区長会
	6/3	ミニデイ
	6/16	防災について、消防訓練等
	6/30	公民館清掃
	6/18	公民館清掃準備
	6/25	公民館清掃
	7/1	ミニデイ
	7/6	カラオケ予選
	8/5	ミニデイ
	8/23	第2回公民館審議会 ・ 区長会
	9/16	敬老会
	9/29	公民館清掃
	10/7	ミニデイ
	10/12	運動会準備
	10/13	運動会
	11/8	こども園ピザ体験
11/23	伝承行事 ・ イルミネーション飾り付け	
11/30	イルミネーション点灯式	

	12/9 1/1 2/3 予定 2/23 予定 3/3 予定 3/30	ミニデイ・クリスマス会 ペタング大会 ミニデイ 第3回公民館審議会 ミニデイ はなもも祭り
明治西部 公民館	4月 7/6 10/26 11/4 3月 予定	第1回運営審議会 カラオケ地区予選大会 明治地区運動会 越知町文化祭ミニ四駆体験会 ゲートボール場清掃
明治東部 公民館	8/14 12/22	片岡盆踊り開催支援 もちつき
横畠西部 公民館	7/14 7/14 7/14 7/25 8/17 10/20 10/31 12/1 2/2 予定 3/13 予定	横畠プール掃除 体育館掃除 カラオケ予選会 第1回運営審議会 横畠地区盆踊り 運動会 第2回運営審議会 バードゴルフ大会 たこあげ大会&料理開発 第3回運営審議会 カローリング

1 1. 越知町 国際交流協会

趣旨 目的	国際化が著しく進展する中であって、地方の国際化や多様化する国際活動へのニーズに対応し、本町においてより一層創造的な交流活動を展開するため、各種の国際化事業を計画するとともに、町民と行政との連絡調整を図り、住民文化の向上と地域における国際化及び国際交流の推進を図る。
事務局	越知町教育委員会・生涯学習課(越知町国際交流協会) 会員数 45 人
行 事	<p>【本年度事業】</p> <p>総会 役員会 5月18日(土) 13人参加</p> <p>ALT トンプソン・オスカー氏 結婚式・披露宴 6月2日(日) 68人参加 (内 国際交流協会会員 21人)</p> <p>越知町文化祭での出店(国際交流の店) 11月2日(土)~3日(日)8人参加</p> <p>// パネル展示(ALT・英会話教室等) 11月2日(土)~5日(火)</p> <p>おちまちそとあそび 11月9日(土)~10日(日)6人参加</p> <p>料理教室(キムチづくり) 2月8日(土)12人参加</p> <p>料理教室(アメリカの料理) 3月9日(日)予定</p> <p>【通年事業】</p> <p>外国語教室</p> <p>◎韓国語教室 初級、中級、上級 申込人数 12人(重複者あり)</p> <p>◎英会話教室 初級、中級、上級 講師:ラファティ アリース マリー、クズ・エリック・アンドリュー 申込人数 20人(重複者あり)</p>
成 果 と 課 題	<p>今年度の大きなイベントは、国際交流協会が主体となり行なった、越知町の元ALTのオスカーさんの横倉神社での神前結婚式と披露宴です。手探りではありましたが、心温まる結婚式となり、ALTのご夫妻にも大変喜ばれ、思い出深いイベントとなりました。</p> <p>また、ALT 歓迎会や送別会、忘年会などの懇親会も開催しました。懇親会では、会員同士の情報交換や今後の協会の活動についても提案が出されるなど、充実した交流となりました。来年度以降も開催したいと思います。</p> <p>文化祭やおちまちそとあそびでは、例年どおり出店することができました。役員や会員が積極的に、出店・販売に協力することにより、一定の収入も得られているため、今後も継続していきたいです。</p> <p>2月にキムチ作りの教室と、3月にALT2名による郷土料理の教室を予定しています。料理教室は募集をかけるとすぐに定員に達するなど、会員の関心も高く今後も続けて開催したいと思います。</p> <p>英会話教室は、ALT2名が、担当クラスを持ち、初級～上級の3クラスで毎週開催しています。少しずつですが、新規会員も増えてきています。韓国語教室は、講師不在のため、各クラスとも自主学習に取り組んでいます。</p> <p>来年度も事業やイベント等を積極的に開催できるよう、引き続き活動を継続していきたいと思っています。</p>

教育相談所

教育相談員 岡林 康雄

1. 設置目的及び業務

青少年の健全な育成及び児童生徒の適正な就学を図るため、学校生活、家庭生活及び地域社会における児童生徒の教育上の諸問題に係る相談に応じます。

その他、越知町教育委員会が実施する幼児及び青少年健全育成のための諸事業の指導、助言を行う。

2. 名称及び設置場所

越知町教育相談所 町民会館2階 越知町越知甲2562番地

相談員への予約申込・連絡 (0889) 26-3400

平日8:30～16:30

3. 相談日及び受付時間

原則として毎週、月、火、木の午前8時30分～午後4時30分まで及び水曜日の午前中
教育相談専用電話の受付は、月曜日～金曜日 午前8時30分～午後4時30分まで
(祝日、年末年始を除く)

4. 相談方法

来所相談及び電話相談 (場合によっては、訪問相談も行います。)

5. 歴代相談員名

氏名	期間	氏名	期間
西 清香	昭和51年～昭和53年	斎藤 富男	平成4年～平成11年
田中 勇太郎	昭和54年	沢村 周造	平成12年
能勢 節之助	昭和55年～昭和56年	藤田 米子	平成13年～平成14年
大野 正一郎	昭和57年	古味 博	平成15年～平成23年3月
小田 幸一	昭和58年～昭和59年	藤田 一夫	平成24年4月～平成25年3月
千頭 文明	昭和60年～昭和63年	山本 孝宜	平成25年4月～令和7年3月
岡林 統司郎	平成元年	岡林 康雄	令和7年4月～
近沢 美和	平成2年～平成3年		

6. 主な研修及び講習

高岡地教連教育支援部会研修

令和6. 4.	第1回教育支援部会	須崎市
令和6. 7. 11	第2回教育支援部会	日高村
令和6. 9. 26	第3回教育支援部会	須崎市
令和6. 11. 31	県内視察研修	香美市
令和6. 2. 20	第4回教育支援部会	佐川町

その他講習・研修

令和6. 5. 29	第1回教育支援センター連絡協議会	オンライン会議
令和7. 2. 5	第2回教育支援センター連絡協議会	県教育センター

社会体育

少子高齢化・高度情報化に伴ってスポーツを取り巻く社会環境も多様化している。健康で生きがいのある生活を営むために、生涯にわたってスポーツに親しむことが必要になっている。

文部科学省では、スポーツ基本法に基づき、令和4年度から令和8年度までの5年計画で「第3期スポーツ基本計画」を策定、「東京オリンピック・パラリンピック競技大会(東京大会)のスポーツ・レガシーの継承・発展」に資する重点施策や、新たな3つの視点、「①スポーツをつくる/はぐくむ」「②スポーツであつまり、ともに、つながる」「③スポーツに誰もがアクセスできる」を支える施策を示している。

また、高知県も令和5年度から令和9年度までの5年計画で「第3期高知県スポーツ推進計画」を策定、スポーツの楽しさや感動を共有し希望と活力のある社会の実現に取り組むこととしている。このような中、現状にあったスポーツを普及させることは、越知町全体の健康増進や生涯教育活動の発展につながると考える。

本町では、総合型地域スポーツクラブ「おちスポーツクラブ」の充実を図り、地域住民のニーズに対応した地域スポーツを構築するとともに、近隣市町村の会員を含め地域のクラブとして発展していくことが、越知町のスポーツ発展につながっていくと考えているが、年々、会員の減少傾向が続いている。

1. 具体的目標

(1) 体育施設の活用

越知町民総合運動場及び学校体育施設の効果的な活用を図る。

(2) 体制づくりと指導者育成

指導者や社会体育職員及びスポーツ推進委員等の指導技術と資質の向上を図るため様々な取組みや研修会を行う。

また、「おちスポーツクラブ」の会員増と運営の充実を図るとともに、組織の基盤強化に努める。

(3) 広報活動等によるスポーツ推進

住民に対するスポーツ推進活動として、町広報誌に各種大会や大会結果、各スポーツ団体の活動報告等を掲載し、住民の参加やスポーツの楽しさを紹介する。

2. 本町の社会体育の現状

(1) 主催(後援)行事

①スポーツ大会・招待大会(主催・主管)

「日ごろの練習の成果や体力向上、また新しい仲間づくりや大会を通じての明るい町づくりを目指す」このことを目標に【別表2】のスポーツ大会を実施した。

②高吾北社会体育大会への参加

日高・佐川・越知・仁淀川町の4町村で構成する高吾北社会体育連盟主催の大会に参加。年々参加者や参加団体の減少傾向が続いている。

③体力・運動能力テスト

成年・高齢者を対象とした体力・運動能力テストを総合運動場体育館で実施した。

④スポーツ推進委員 参照【別表3】

生涯スポーツ推進の指導者として、スポーツ推進委員の果たす役割は、ますます重要になっている。本町では現在、12名の体制で生涯スポーツの推進にあたっている。

⑤高知ファイティングドッグスとの連携

高知ファイティングドッグスのホームタウンとして練習場の無償提供を行っている。また越知町活性化事業として、町長杯などの各種イベント、小中学校の体育授業支援などを行っている。来年度以降もホームタウンとして高知ファイティングドッグスと連携し、地域住民のニーズに対応した地域スポーツ活動を構築していく。

⑥越知中学校屋内プールの一般無料開放

7月21日(日)～8月18日(日)までの29日間、越知中学校屋内プールを一般無料開放した。利用者数は【別表1】のとおり。

【別表1】越知中学校屋内プール利用者数

	町内利用者数	町外利用者数	合計	備考
H30	678	205	883	
H31	668	154	822	
R2・R3	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止			
R4	525	28	553	
R5	294	69	363	※小プール開放なし
R6	229	105	334	

【別表2】各種大会一覧表

日付	大会名	種目	場所	備考
6月3日	町民スポーツ祭	ゲートボール	屋内多目的運動広場	参加13名
6月5日		モルック		参加18名
6月10日		スカッシュバレー	総合運動場体育館	参加15名
6月11日		カローリング		参加30名
6月14日		バドミントン		参加31名
6月16日		スポーツ吹矢	町民会館	参加13名
6月19日		6人制バレーボール	総合運動場体育館	参加35名
6月20日		ソフトバレーボール		参加28名
10月19日～		第44回高知県小学生野球越知新人大会	少年野球	総合運動場グラウンド他
10月22日	体力測定		総合運動場体育館	参加11名
11月19日	おちスポーツクラブカップ ※カローリング・スカッシュバレー・ゲートボールはおちスポーツクラブカップ兼高吾北社会体育連盟事業	カローリング	総合運動場体育館	参加30名
11月21日		ソフトバレー		参加19名
11月27日		6人制バレーボール		参加48名
11月28日		モルック	屋内多目的広場	参加28名
12月1日		スカッシュバレー	総合運動場体育館	参加75名
12月2日		ゲートボール	屋内多目的広場	参加15名
12月6日		バドミントン	総合運動場体育館	参加18名
12月7日		スポーツ吹矢	町民会館	参加12名
1月19日		第39回ピタリロードレース		越知小学校
3月	スポーツ推進委員長杯	ソフトバレー	総合運動場体育館	
		カローリング		
		6人制バレーボール		
		スカッシュバレー		
		バドミントン		
		スポーツ吹矢	町民会館	

【別表3】スポーツ推進委員

氏名	
藤原 修一（委員長）	岡村 学
西村 幸一（副委員長）	鎌倉 憲一
松井 孝之	井上 弘章
刈谷 哲平	原賀 鮎子
大原 隆典	細川 知輝
岡崎 有希子	山地 耕平

(2) おちスポーツクラブ

総合型地域スポーツクラブとは、会費を主な財源に会員が自主運営するクラブのことで、年齢に関係なくいつでも、だれでも参加できるのが特徴である。入会すると社会スポーツ団体は週に2度、1回の練習につき2時間まで、少年団体に関しては練習回数、時間を問わず、施設利用料免除等、非常に恵まれた活動ができるが、平成17年度設立以降、年々会員数が減少傾向にあるのが実状である。

このことから、広報活動紙などで広く呼びかけ、会員数の増加と多世代・多種目でいつでもだれでも気軽に参加できるクラブとして、地域住民が気軽にスポーツができるクラブづくりをめざしている。※参照【別表3】

○おちスポーツクラブミッション

- ・みんながスポーツ、文化を楽しむ
- ・地域づくりに貢献
- ・青少年の健全な育成

①少年スポーツクラブ

学校体育とは異なり、地域の熱心な指導者のもと8団体が活動し、各部とも週3～5日程度の練習に励んでいるが、少子化問題等で子どもの数が減少し、入部者数も減少傾向となっている。

空手や柔道など近隣町村で活動が行われていないクラブもあり、町外の子供達の加入も多いが、小学生と中学生と一緒に練習しているため、一貫した指導が行われている。

②社会スポーツ団体

スポーツクラブには、町内外から22の団体が登録している。それぞれが計画を立てて独自に活動しているが、少年団体同様減少傾向にある。活動は主に夜間に行なわれている。

【別表3】おちスポーツクラブ会員数

クラブ名	種目	人数	活動日	場所
少年柔道(小・中・大人)	柔道	18人	月、火、木、金、土、日	越知中学校武道館 総合運動場武道館
少年空手道	空手道	6人	木、金、日	総合運動場武道館
越知バッファロー	小学生野球	30人	火、木、金、土、日	総合運動場・屋内広場
越知サッカースクール	小学生サッカー	19人	火、水、土、日	
CFS+	小学生サッカー	7人	月、金	
越知エンジェルス	小学生バレー	11人	火、木、金、土、日	越知小学校体育館
KSS 愛好会	小学生バレー	5人	火、木	総合運動場体育館
中学男子バスケットボール	バスケットボール	10人	火・水・土	
小計		106人		

クラブ名	種目	人数	活動日	場所
役場・GLUCK	6人制バレー	15人	水	総合運動場体育館
越知 DEVILS	6人制バレー	5人	水	
ハングオーバー	サッカー	5人	火	総合運動場
スカッシュバレー連盟	スカッシュバレー	7人	月、金	越知小学校体育館
おちスカ		5人	木	総合運動場体育館
グランドゴルフ	グランドゴルフ	9人	月、水	屋内多目的運動広場
越知中央ゲートボール	ゲートボール	15人	月（不定期）	
バドミントン愛好会	バドミントン	10人	金	総合運動場体育館
越知ファミリー	ソフトバレー	6人	木	
越知スポーツ吹矢クラブ	スポーツ吹矢	8人	木、日	町民会館
越知体育会	屋内スポーツ	13人	月、金、土、日	総合運動場体育館
和の輪	カローリング	9人	不定期	横畠体育館
友カローリングクラブ	カローリング	8人	月、木	総合運動場体育館
ピラティス	ピラティス	7人	水、金	町民会館
個人会員		2人		
小計		124人		
合計		230人	※W会員含む	

（3）施設

昭和56年に越知町民総合運動場が完成。施設全体（体育館、グラウンド、武道場、ゲートボール場、プール）が同じ時期に建設されており、改修を終えている体育館以外の施設については対応年数も過ぎ、各施設の維持管理対策が課題となっている。プールについては、老朽化により、平成30年度をもって、一般開放を廃止することとなった。

町民会館に隣接する屋内多目的広場は利用者が多く、グラウンドゴルフやゲートボール愛好者が利用しており、近隣町村（佐川町、仁淀川町）からの利用者も多い。また、高知ファイティングドッグスや、少年サッカー・少年野球部も、雨天練習場としても利用している。

学校施設開放事業については、各小中学校の体育館など地域住民のニーズに応じて活用されている。平成29年度から越知中学校プールの一般開放を開始したが、利用が少なく利用者向上に向けての対策が課題となっている。

なお、町民会館の屋外テニスコートにおいては、今後、施設の新たな活用方法について検討等行うことが必要となっている。

以上を踏まえ、近隣町村の生涯スポーツの場としても利用されるような運営を行うとともに、今後は多様化するニーズにあった施設整備構想および計画を検討する必要があると考えている。

横倉山自然の森博物館

1. 設立趣旨

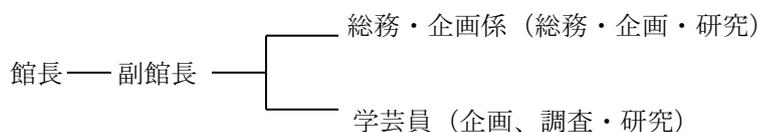
越知町のシンボルとして町民に親しまれてきた横倉山は、地質・化石、植物、歴史・伝説の点で全国的に有名な山です。特に、4億5千万年前のサンゴを中心とした化石が産出され、全国屈指の豊富な植物相を有し、日本唯一とも言われるアカガシの原生林が残っています。世界的な植物学者・牧野富太郎博士の研究のフィールドとしても知られる横倉山には、博士らの発見・命名によるコオログランなどの希少植物が自生しています。また、「安徳天皇陵墓参考地」（宮内庁所轄）や平家伝説に関する遺構もあり、見所が多く山全体が歴史とロマンに満ちた類希な存在といえます。一方、高知県の県鳥・ヤイロチョウが毎年飛来し、その美しい鳴き声が聞かれ、クマタカなどの絶滅危惧種の野生動物も生息しています。

横倉山自然の森博物館は、このような豊富な自然と、貴重な資料や歴史を内包する横倉山を保護し、確実に後世に継承していくことを主たる目的に、資料の調査・研究の下にそれらを保管・展示し、普及活動を行っていく施設として、世界的建築家・安藤忠雄氏の設計により平成9年に建設されました。

横倉山への導入施設として、また子供から大人まで横倉山を中心に地球の歴史をも学習できる社会教育施設として位置づけています。自然の宝庫横倉山から全国へ環境保護の重要性を発信し、学校との連携の下、環境教育や総合学習、生涯学習等に役立てることも当館の重要な使命の一つだと考えています。

2. 組織・運営

(1) 体制



職名	氏名
館長 (教育長兼務)	織田 誠
副館長 (生涯学習課兼務)	大原範朗
企画係・研究係	壬生博文
総務係	山崎美幸
学芸員	谷地森秀二
学芸員	宮地 萌
受付・事務	伊藤まみ , 尾崎知子

(2) 博物館協議会 (年 1 回開催)

会 長：山本孝宜

委 員：井上 蘭・宅間一之・西森久男・前田綾子・三本健二・岡田直樹
高橋正児・小野浩玄・安藝友紀子

(3) 施設利用

〔開館時間〕 午前9時から午後5時まで (最終入館は午後4時30分)

〔休館日〕 毎週月曜日 (祝日の場合は翌日)、年末年始 (12月29日～1月2日)

〔入館料〕 大人：500円、高校・大学生：400円、小・中学生：200円

各20名以上の団体は100円引き；70歳以上の方…半額、身障者の方…無料

※企画展開催中 越知町内の小・中学生…無料

3. 活動

令和6年3月から令和6年5月まで、企画展「横倉山の自然は、いま～横倉山生物総合調査報告～」を開催した。これは当館とオフィシャルパートナー協定を結んでいる認定特定非営利活動法人四国自然史科学研究センター主催による2019年度から2022年度にかけて実施した横倉山およびその周辺地域に生息する生物相を明らかにするための調査結果をポスター形式で発表したものである。調査には高知県内外の生物研究者が参加し、広範な生物分野を網羅的に調べることができた。得られた成果の中には、新種と考えられる種、四国や高知において初記録となる種などがいくつか含まれ、学術的に貴重な情報を入手することができた。今後、この調査によって得られた知見を、当館の展示や講座などを通じて順次発信していくこととしている。

7月から11月にかけては、古生物復元画の第一人者である画家・イラストレーター 小田隆氏の原画を展示。美術的観点と科学的観点の両面から、絶滅した動物をよみがえらせる復元画の魅力を紹介する企画展を開催した。

また、ほぼ同時期である9月から11月にかけて、もう一つの企画展である「コウモリがいっぱい」を開催した。毎晩大量の昆虫を食べ、生態系のバランスを維持するのに重要な役割を果たしているコウモリを紹介する内容で、全国のコウモリ研究者により構成された「コウモリの会」に協力いただきながら、「世界のコウモリ・日本のコウモリ」、「最新の横倉山コウモリ」を写真や実物標本を用いて紹介した。会期中の9月21日から22日には、「第28回コウモリフェスティバル2024 in 横倉山」を開催した。

企画展はこれらのほかに、「第5回越知小中学校学習発表」を開催した。

また、3月22日からは越知町内の廃校となった小中学校から卒業記念集合写真を借り受け一堂に紹介する「越知の人々～卒業記念集合写真編～」を開催予定。

横倉山の知識を提供する講座「博物館教室」、横倉山の今を紹介する「自然観察会 横倉山の生きもの調べ」を昨年度から引き続き開催し、主に生物を中心に横倉山の更なる魅力を広く伝える活動を展開した。

横倉山の魅力を伝えるツールとして導入したバーチャルリアリティ体験プログラムでは、新たに「横倉山の森林」というテーマの番組を作製した。内容としては、空撮映像を基に、横倉山の植生について、宮の前公園ならびに坂折川周辺から標高が上がるにしたがって森林の様子（植生）が変わることと、それぞれの植生のその成り立ちなどについて7分間で紹介するものである。

龍馬パスポートと関連させた体験イベント「缶バッジづくり」はたいへん好評であったが、担当として取り組んできた地域おこし協力隊員である宮地萌の任期切れに伴い昨年度末で終了した。

横倉山自然の森博物館友の会「フォレスト・クラブ」、こうちミュージアムネットワークと積極的に連携を図り、活動の充実化とともに高知県産生物標本の調査、収集、保管、活用を図った。

令和6年度博物館活動記録 上半期 (R6.4~9)

月	企画展・共催展等	博物館行事	参加・入館者数	その他
4	3/23(土)~R6.5/26(日) [1,878名] 企画展「横倉山の自然は、いま」	4/7(日) 横倉山生物総合調査ポスター内容説明会	参加者：20名	
		4/13(土) (観察会) 横倉山の生きもの調べ「スマイレの仲間たち」	参加者：10名	
5		5/5(日) 横倉山生物総合調査ポスター内容説明会	参加者：59名	
		5/18(土) カエルのタペ	参加者：15名	
6		6/2(日) (講座) 四国の自然・横倉山の自然「四国のカエル・横倉山のカエル」	参加者：4名	6/12(水)~13(木) 越知中学校職業体験3名 (担当：宮地)
		6/16(日) (観察会) 横倉山の生きもの調べ「ヨコグラノキの花」	参加者：2名	
7	7/6(土)~11/24(日) [4,778名] 企画展「古生物復元画の世界」	7/7(日) (講演会) 特別展「洞窟に落ちた動物たち」	参加者：15名	
		7/21(日) (観察会) 横倉山の生きもの調べ「坂折川の魚」	参加者：17名	
8		8/24(土) 土の中の虫たち	参加者：14名	
		8/31(土) ワークショップ「恐竜を描こう」	台風接近中止	
9	9/14(土)~11/4(月) [2,116名] 企画展「コウモリがいっぱい」	9/14(土) (観察会) 横倉山の生きもの調べ「ムササビとコウモリのタペ」	天候不良中止	

令和6年度博物館活動予定 下半期 (R6.10~R7.3)

月	企画展・共催展	博物館行事		その他
10		10/6(日)	(講座)「愛媛県西予市の地形・地質の上で育まれた自然と文化 -四国西予ジオパークが伝えたいこと-」	参加者：14名
		10/11(金)	開館記念日 入館料無料	入館者：74名
		10/15(火)	臨時開館 (コスモス祭り期間)	入館者：51名
		10/20(日)	(講座) 四国の自然・横倉山の自然「仁淀川の石を磨こう」	参加者：10名
11	9/14(土)~11/4(月) 企画展「コウモリがいっぱい」 7/6(土)~11/24(日) 企画展「古生物復元画の世界」	11/3(日)	(講演会)「高知の化石から探る太古の地球」	参加者：14名
		11/17(日)	(観察会) 横倉山の生きもの調べ「横倉山の樹木」	参加者：6名
12	12/21(土)~2/2(日) 企画展「第5回越知小中学校学習発表」	12/8(日)	(講座) 四国の自然・横倉山の自然「あゆの病気のお話」	参加者：17名
		12/15(日)	(観察会) 横倉山の生きもの調べ「冬の鳥たち」	参加者：11名
1		1/3(金)	特別開館 入館料無料	入館者：91名
		1/5(日)	(講座) 四国の自然・横倉山の自然「オオサンショウウオのおはなし」	参加者：19名
		1/19(日)	(観察会) 横倉山の生きもの調べ「博物館のまわりで動物を写そう」	参加者：2名
				1/28(火)・1/30(木)~2/1(土) 4日間 伊野商業高校生インターンシップ1名
				1/24(金)~2/6(木) 四国の山々たんね歩記展 企画課(地域おこし協力隊員)主催
				1/26(日) お話し会(四国の山々たんね歩記展)
2		2/16(金)	(観察会) 横倉山の生きもの調べ「巣箱を使う動物たちを写そう」	
3	3/22(土)~5/25(日) 企画展「越知の人たち ~卒業記念集合写真編~」	3/2(土)	(講演会)「旅立ちの詩~地域おこし協力隊卒業~」	
		3/16(土)	(観察会) 横倉山の生きもの調べ「水の中の虫たち」	



3/23～5/26 企画展
「横倉山の自然は、いま」



4/7・5/5 講座「横倉山生物
総合調査ポスター内容説明会」



4/13 観察会
「スマイレの仲間たち」



5/18 観察会
「カエルのタベ」



6/2 講座「四国のカエル
・横倉山のカエル」



（友）6/15
「仁淀川水質調査」



7/6～11/24 企画展
「古生物復元画の世界」



7/7 講演会「特別展
洞窟に落ちた動物たち」



（友）7/17
横倉山植物保護柵設置



7/21 観察会
「坂折川の魚」



8/24 観察会
「土の中の虫たち」



（友）9/1
おちぞら★夏の星観察会



9/14～11/4 企画展
「コウモリがいっぱい」



9/21・22 第28回コウモリ
フェスティバル2024 in横倉山



10/6 講座「愛媛県西予市の地形
・地質の上で育まれた自然と文化」



10/20 講座
「仁淀川の石を磨こう」



11/3 講演会「高知の化石
から探る太古の地球」



11/17 観察会
「横倉山の樹木」



(友) 11/23・24
奈良県視察研修1泊2日



12/8 講座
「あゆの病気のお話」



12/15 観察会
「冬の鳥たち」



12/21～2/2 企画展
「第5回越知小中学校学習発表」



(友) 1/1 「2025年の
初日の出を横倉山で」



1/5 講座
「オオサンショウウオのお話」



1/19 観察会「博物館の
まわりで動物を写そう」



(友) 1/26 「おちぞら★
冬の星観察会」

博物館行事

企画展

「横倉山の自然は、いま～横倉山生物総合調査成果報告～」

2024年3月23日(土)～2024年5月26日(日) 入場者数:1,878人
横倉山自然の森博物館と四国自然史科学研究センターが協力した「横倉山生物総合調査」の成果発表を行いました。調査した生物は植物、哺乳類、鳥類、魚類、昆虫類など多岐にわたりました。来館者へ横倉山を中心とした仁淀川中流域の最新の生物情報を提供することができました。



「古生物復元画の世界」

2024年7月6日(土)～2024年11月24日(日)
図鑑や博物館のグラフィックを数多く手がける画家・イラストレーター 小田 隆氏の原画を展示しました。四国では初の原画展となりました。膨大な資料を元に、科学的に進められる制作プロセスを辿り、美術的観点と科学的観定の両面から、絶滅した動物をよみがえらせる復元画の魅力を紹介しました。本展を通して、地球の生み出した生命に迫る科学と、それを描き出す画家の情熱に触れていただけなことと思います。



「コウモリがいっぱい」

2024年9月14日(土)～2024年11月4日(月・祝) 入場者数:2,116人
全国のコウモリ研究者が会員となっている「コウモリの会」にご協力いただいた企画展です。毎晩大量の昆虫を食べ、生態系のバランスを維持するのに重要な役割を果たしているコウモリ。これらのコウモリについて、コウモリと人との関わり、世界のコウモリ・日本のコウモリ、最新の横倉山コウモリ情報を多くの人に知ってもらうために、写真や解説パネル、実物標本などを展示しました。



自然観察会「横倉山の生きもの調べ」

「スマレの仲間たち」

4月13日(土)〔講師:大利卓海(株式会社相愛)、参加者:10名〕
横倉山の第三駐車場から安徳水までの間で、春に見られるスマレなどの小さな花を観察しました。



「カエルのタベ」

5月18日(土)〔講師:谷地森秀二(横倉山自然の森博物館学芸員)、参加者:15名〕
博物館の水庭に入って、カエルをさがしました。ニホンアマガエル、シュレーゲルアオガエル、ツチガエルを見つけられ、鳴き声の聞きくらべも行いました。



「ヨコグラノキの花」

6月16日(日)〔講師:谷地森秀二(横倉山自然の森博物館学芸員)、参加者:2名〕
牧野博士が名前をつけた植物ヨコグラノキ。横倉宮の隣に今もたたずむ、博士も触れたであろうヨコグラノキに会いに行きました。今年も咲いている花を観察することができました。

「坂折川の魚」

7月21日(日)〔講師:阪本匡祥(ニッポン高度紙工業株式会社)、参加者:17名〕
仁淀川支流の坂折川で、浅瀬にすむ生きものを観察しました。長靴を履いて川に入り、小さな網で生きものを捕まえて、種類や生態について紹介しました。横倉山生物総合調査では確認できていなかったニホンイシガメが出現しました。



「土の中の虫たち」

8月24日(土)〔講師:宮地 萌(地域おこし協力隊)、参加者:14名〕
横倉山の土の中や落ち葉のすきまにいるトビムシなどの小さな生きものを観察しました。大人も子供も懸命に生き物を観察する様子が見られ、とくにカニムシの仲間が見つかった時には大いに盛り上がりました。



講座「四国の自然・横倉山の自然」

「横倉山生物総合調査ポスター内容説明会」

4月7日(日)・5月5日(日)〔講師:横倉山生物総合調査員の皆さん、参加者:79名〕
横倉山生物総合調査で分かった横倉山の生物について紹介されたポスター発表について、調査に参加した方々による詳細な説明を聞く会を行いました。調査結果に加えて、調査時の様子などについても来場者へ紹介することができ、また調査員同士の情報交流もできました。



「四国のカエル・横倉山のカエル」

6月2日(日)〔講師:谷地森秀二(横倉山自然の森博物館学芸員)、参加者:4名〕

昼間の博物館の水庭で、カエルをさがしました。ニホンアマガエル、ツチガエルを見つけることができ、また高知県が注目種に指定しているアカハライモリも多くの個体を観察することができました。

「特別展 洞窟に落ちた動物たち」

7月7日(日)〔講師:森 浩嗣(佐川地質館学芸員)、参加者:15名〕

佐川町周辺の洞窟には、氷河期と暖かな時代の動物の骨が残っていて、これらを調査することで四国の動物の歴史を知ることができます。これまで行われた調査で分かったことを紹介した佐川地質館の特別展「洞窟に落ちた動物たち」(令和7年5月6日まで開催)について紹介いただきました。



越 知 町 少 年 育 成 セ ン タ ー

1. 少年育成センターの沿革と組織・運営

(1) 沿革

昭和48年度、補導育成センター開設の準備活動開始
 昭和49年 7月 1日 越知町少年補導センター開設
 昭和51年10月 1日 越知町少年育成センターと改称

歴代所長及び職員一覧

【昭和49年度～平成19年度分省略】

年度	所在地	所長名	兼専	職員名	兼専	補導専門職員名	婦人補導職員名
20	町民会館	山中弘孝	兼	西川光一	兼	箭野龍雄 (補導専門職員)	山中美和 (少年補導職員)
21	町民会館	山中弘孝	兼	河添りか	兼	箭野龍雄 (補導専門職員)	山中美和 (少年補導職員)
22	町民会館	北添太三	兼	河添りか	兼	安田文明 (補導専門職員)	河口 唯 (少年補導職員)
23	町民会館	高橋昌彦	兼	河添りか	兼	安田文明 (補導専門職員)	河口 唯 (少年補導職員)
24	町民会館	高橋昌彦	兼	前田桂蔵	兼	安田文明 (補導専門職員)	西村 唯 (少年補導職員)
25	町民会館	高橋昌彦	兼	前田桂蔵	兼	安田文明 (補導専門職員)	西村 唯 (少年補導職員)
26	町民会館	高橋昌彦	兼	前田桂蔵 武智久幸	兼	安田文明 (補導専門職員)	本年度より佐川署 少年補導職員配置なし
27	町民会館	上田和浩	兼	武智久幸	兼	福永教男 (補導専門職員)	配置なし
28	町民会館	上田和浩	兼	武智久幸	兼	福永教男 (補導専門職員)	配置なし
29	町民会館	谷岡可唯	兼	武智久幸	兼	福永教男 (補導専門職員)	配置なし
30	町民会館	谷岡可唯	兼	武智久幸	兼	西森昭彦 (補導専門職員)	配置なし
R1	町民会館	谷岡可唯	兼	武智久幸	兼	西森昭彦 (補導専門職員)	配置なし
R2	町民会館	谷岡可唯	兼	武智久幸	兼	西森昭彦 (補導専門職員)	配置なし
R3	町民会館	小松大幸	兼	壬生博文	兼	西森昭彦 (補導専門職員)	配置なし
R4	町民会館	小松大幸	兼	壬生博文	兼	西森昭彦 (補導専門職員)	配置なし
R5	町民会館	大原範朗	兼	壬生博文	兼	岡林康雄 (補導専門職員)	配置なし
R6	町民会館	大原範朗	兼	壬生博文	兼	岡林康雄 (補導専門職員)	配置なし

(2) 設置の概要

① 設置の目的(昭和49年6月18日、設置条例第1条)

少年問題を扱う関係機関及び団体等が、相互に緊密な連絡調整のもとに、非行化しあるいは非行化の恐れのある少年に対する補導活動、並びに子育てクラブ、子ども会等の育成活動を総合的かつ効率的に行い、もって少年の健全な育成を図るため少年育成センターを設置する。

② 設置の場所

高知県高岡郡越知町越知甲 2562 番地

越知町民会館内 TEL(0889)26-2060

(3) 組織と運営

① 職員の構成

所長 大原範朗(生涯学習課長) 副所長 壬生博文(生涯学習課補佐兼係長)

補導専門職員 岡林康雄

② 補導員 定員 30 名以内(任期 2 年間・令和 6 年度～令和 7 年度)

矢野有茶 越知小学校長	井口健太郎 越知小学校教諭	細川知輝 越知小 PTA 会長	
須内康雄 越知中学校長	岡本有生 越知中学校教諭	米澤紗代 越知中 PTA 会長	山本孝宜 越知町補導員
佐川署 刑事生活安全課長	佐川署 刑事生活安全課係長	佐川署 刑事生活安全課少年係	仲村貴介 越知町補導員
箭野正昭 越知町補導員	西森義高 越知町補導員	栗田茂樹 越知町補導員	岡林康雄 越知町補導専門職員

2. 活動方針

(1) 基本方針

少年育成センターは、関係機関・団体等と連携・協調を密にし、育成活動を効率的に行い、少年の健全育成を図る。

(2) 重点目標

① 補導活動

- イ 早期発見、早期補導の徹底 街頭補導による指導の強化に努める。
家庭・学校・関係機関との連携に努める。
継続補導・補導員相互の連携と情報交換に努める。
- ロ 非行防止活動の充実 広報活動による啓発及び相談活動の推進を図る。
- ハ 有害環境の浄化 町民への理解と協力を求める。

② 育成活動

- イ 育成活動の推進 青少年育成越知町民会議、子育てクラブ、子ども会、スポーツ少年団等の組織及び団体の育成、指導に努める。
- ロ 指導者の確保等に努める。

3. 補導活動の概要

(1) 月別（定例）夜間補導活動

育成センター補導員と佐川警察署少年係による月2回（2～3名の3グループで実施）

(2) 合同夜間補導活動

育成センター補導員、越知小・中学校教員、PTAによる合同夜間補導

<実施日時>

- ① 令和6年 7月20日（土） 「文殊祭」 【時間】 20:00～21:00
※町補導員、学校関係者で実施
- ② 令和6年 7月27日（土） 「によどかあにばる」 【時間】 20:00～21:00
※町補導員、学校関係者で実施
- ③ 令和6年12月 7日（土） 「点灯式イベント補導」【時間】 19:30～20:0
※町補導員3名で実施
- ④ 令和7年 3月29日（土） 「ぼんぼり桜まつり」 【時間】 18:30～19:30

(3) 他の補導活動、他機関との連絡調整、研修会への参加【主に毎年実施されている】

- ① 育成センター職員と補導専門職員による登校時のあいさつ運動と下校時の巡回補導及び不審者に対する警戒活動を週4回程度実施
- ② 「越知町少年補導員連絡会」を開催し、補導活動の現況や今後の補導対策等について、補導員と佐川警察署との情報交換を行う。また、中部地区との合同の講演会を実施
- ③ 近隣市町村との育成センターとの補導状況等情報交換を行う。
- ④ 佐川地区学校警察連絡協議会総会
- ⑤ 佐川地区少年警察ボランティア協会総会（佐川地区少年補導員連絡協議会総会）
- ⑥ 佐川警察署管内被害者支援ネットワーク連絡会
- ⑦ 中部地区少年補導育成センター連絡協議会（市町村持ち回りにより年間3回実施）
- ⑧ 中部地区少年補導育成センター合同による補導活動（市町村持ち回りにより年間3回実施）
- ⑨ 中部地区少年補導育成センター、高知市少年補導センター合同補導（ハロウィン）
- ⑩ 中部地区少年補導育成センター合同によるJR列車補導活動（適宜実施）
- ⑪ 高知県少年補導育成センター連絡協議会総会
- ⑫ 高知県補導教員・補導専門職員合同連絡協議会

4. 少年補導の状況

(1) 高知県非行少年の概要(各年の1月～12月分) *確定値

行為別		令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
刑法犯	犯罪少年	94	78	94	104	88
	触法少年	61	50	57	58	57
	小計	155	128	151	162	145
特別法犯少年		19	33	36	30	23
ぐ犯・不良行為少年		1,689	1,374	1,569	1,405	1,509
総計		1,863	1,535	1,756	1,789	1,677

(2) 佐川警察署管内の補導状況推移(各年の1月～12月分) *確定値

	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
佐川署管内	23	17	8	6	16
越知町関係	2	5	1	0	0

※令和3年度、越知町は1件のみ。個人が特定されるので警察からは補導内容は公表なし

(3) 補導・非行防止・啓発活動の概要(令和6年1月～令和6年12月末)

- ① 登校時パトローを兼ねてあいさつ運動を地域の方、児童会、生徒会、先生と行った。自主的にあいさつ運動に参加する児童・生徒も増えてきた。子ども達は、元気よくあいさつができています。下校時のパトロールにおいて不審者や問題行動を起こすものはいなかったが、イノシシの出没や犬に吠えられた場所は重点的に巡回した。また夜間補導においても子どもと遭遇することはほとんどなかった。近年、越知町少年育成センターが補導した件数は0件であるが、町外で補導された事案が1件、SNSがらみで、警察が少年補導で扱う事案も起きている。不審者情報は、近隣市町村から数件、町内では3件の情報が寄せられたが、子どもへの被害はなかった。
- ② 万引きについては、下校パトロールの際に店の協力を得て情報収集に努めているが、万引の報告はない。また、県から出された「子ども見守りプラン」に基づき、町内の店舗に「深夜徘徊・万引き防止一声運動」のポスター掲示の協力を毎年お願いしている。
- ③ 高知県地域福祉部児童家庭課が中心となり、全国展開している下記の活動を県下各地でも実施してきた。越知町でも「非行防止と有害環境浄化への啓発活動」として、期間中、パトロールの強化と啓発活動を行った。

【青少年の非行・被害防止全国強調月間 7月1日(月)～31日(木)】

【子ども・若者育成支援強調月間 11月1日(金)～30日(土)】

5. 令和6年度育成センターの主な活動・会議等

期 日	曜日	主 な 活 動 等	場 所
4月25日	木	高知県補導センター連絡協議会 所長会	高知市
5月24日	金	第1回高知県補導育成センター連絡協議会 総会	高知市
6月26日	水	第1回中部地区少年補導育成センター連絡協議会	中土佐町
7月3日	金	高知県少年補導育成センター連絡協議会	土佐町
7月13日	木	佐川地区学校警察連絡協議会 総会	佐川警察署
7月20日	土	越知町「文殊祭」夜間一斉補導	越知町内
7月24日	水	第1回中部地区少年補導センター合同一斉補導	佐川町
7月27日	土	越知町「によどかあにばる」夜間一斉補導	宮の前公園
8月8日	木	佐川地区学校警察連絡協議会 総会	佐川警察署
8月9日	火	中部地区合同列車及び高知市花火大会補導	高知市
8月28日	水	佐川地区少年警察ボランティア協会 総会	佐川警察署
9月20日	水	越知町少年補導員連絡会	町民会館
10月24日	木	第2回中部地区少年補導育成センター連絡協議会	津野町
11月8日	金	高知県補導教員、補導専門職員連絡協議会	黒潮町
11月29日	金	佐川警察署管内被害者支援ネットワーク連絡会	佐川警察署
12月9日	土	イルミネーション点灯式	役場前広場
1月16日	木	第2回中部地区少年補導センター合同一斉補導	日高村
月 日	月	第3回中部地区少年補導育成センター連絡協議会	梶原町
月 日	木	第3回中部地区少年補導育成センター合同一斉補導	土佐市

6. 令和6年度育成活動

(1) 越知町子育てクラブ（令和4年4月1日より越知町母親クラブから名称変更）

- ① 名称 越知町子育てクラブ（越知町母親クラブ、昭和49年結成）
- ② 目的 （規約第2条）父母等が子ども達の健康・しつけ・遊び等についてよりよい知識を学び、家庭及び地域社会において子どもの健全育成を図ることを目的とする。
- ③ 役員 会長 小田達 副会長 矢田岳 西森鈴菜 監査 井上蘭 大槻美貴
- ④ 活動方針
 - イ 子ども達の社会参加を通じて、自主・自立・協調の精神と、自分で行うべき判断力や実践力、また仲間との人間関係における責任や協力、礼儀など人としての必要不可欠な資質を養うこと
 - ロ 親同士の親睦、子ども達のふれあいを図り、社会性を伸ばす事業や地域の清掃活動などに積極的に参加し、社会的マナーを養うこと
 - ハ お年寄りとの交流や社会福祉活動に参加する等、地域社会の状況を体験して、高齢者

との交流を深め、クラブ活動としての意義を高めること

二 関係機関等（教育委員会・社会福祉協議会）の活動に積極的に参加し、より多くの体験を通して、クラブ活動本来の非行防止及び健全育成の目的に努めること

ホ 会員の拡大を図ること

⑤ 令和6年度の行事（青少年育成県民会議共催）

7月21日（日）流しそうめん in English 参加者55人
敬老福祉活動事業（ポケットティッシュの配付）

9月29日（日）バーベキュー バウムクーヘン バスツアー 参加者38人
（土佐町いしはらの里）

11月23日（土）手作りピザとペットボトルロケット 参加者32人
（野老山おとなの学校）

2月15日（土）桂浜水族館 タタキ体験 参加者42人
（桂浜水族館）

（2）子ども会

① 横畠子ども会

イ 結 成 昭和56年結成以来、毎年創意工夫、意義ある活動、内容の充実へと努力を重ねてきた。昭和61年度から、横畠小学校の児童、父母全員が加入し、文字通り校下ぐるみの会へと発展。平成15年4月横畠小学校休校に伴い、児童はそれぞれ越知小学校に編入したが、子ども会は存続することに決定し、公民館活動と連携のもと活動を続けている。

ロ 役 員 会 長 山本直人

ハ 令和6年度事業

8月17日（土）横畠地区盆踊り

10月20日（日）横畠地区民運動会

12月・1月予定 バードゴルフ大会・たこあげ大会

横畠子ども会は、毎年、子どもが減少し事業実施が難しくなっているが、今年も、子供のいる家族と協力して例年通りの行事を開催し、地域住民との交流を図った。今後も子どもが地域にいる限り、できるだけ事業を実施していこうと考えている。

② 野老山子ども会

イ 結 成 昭和58年7月結成以来、ぐるみ会やPTAとの交流の中で地域に密着した活動を進めてきた。

ロ 目 的 ・異年齢の集団活動を通じて自主・自立・協調・友情を育てる。

・「おとなの学校」や地域の高齢者との交流を深める。

・活動の計画や実施、反省の過程を通して親子の信頼関係を深める。

・住みよい地域社会を作るため、ボランティア活動に積極的に参加する。

ハ 組 織（役員） 会 長 井上昌治

二 令和6年度行事 10月13日（日）体育館で軽スポーツ運動会

11月30日（土）イルミネーション点灯式

1月 1日（水）野老山地区新年体育はじめペタンク大会

野老山子ども会は、地域住民との交流を図るため、公民館やおとなの学校の協力を得て活動を行っている。本年度は、イルミネーション点灯式を開催し、七夕づくり、運動会、芋ほり、体育はじめ、伝承行事、ひな祭り、はなももまつり等の地域の行事に参加している。子どもの数が減り、活動に参加できる家庭数が減少しているが、旧野老山小学校のグラウンドから子どもの声が消えることのないよう活動を行っている。

（3）明治地区ぐるみ会

イ 結 成 昭和57年

ロ 目 的 青少年の健全育成を目指すとともに、地域の教育力を高め、ひいては明るく豊かな明治地区づくりに寄与することを目的とする。

ハ 事 業 前項の目的を達成するため、次の行事を行う。

- 1 明治地区ぐるみ運動会の実施
- 2 美化運動の推進
- 3 挨拶運動の推進
- 4 研修会の推進
- 5 児童・生徒・青少年の健全育成
- 6 福祉活動
- 7 その他・本会の目的を達成するために必要な事項

ニ 役 員 会 長 細川知輝

副会長 岡林富士夫 栗田茂樹 仲村貴介 岡林 翠

監 事 岡林直久 中内利幸

事務局 片岡大介 岡林 牧

ホ 令和6年度事業

5月27日（月） 明治地区ぐるみ会理事会・総会

6月23日（日） 愛校作業

7月21日（日）～8月31日（土）夏休み中の児童・生徒に対する生活指導

10月13日（日） 愛校作業

10月26日（土） 第42回明治地区ぐるみ会運動会

通 年 1 明治地区ぐるみ会会則により

ア 青少年の健全育成及び地域の教育力向上のための事業

イ 明治地区ぐるみ会運動会の実施

ウ 環境美化運動の推進

エ 高齢者等が健康で暮らせる地域づくりの推進

オ 災害に強い地域づくりの推進

等の事業を行い、地区民一人ひとりが支え助け合い、健康で明るく安心して暮らせる地域づくりに寄与することを目的とする。

2 明治中学校維持管理委託作業として、毎月4回、校舎や校庭の点検及び周辺の草刈作業などを行っている。

- 3 随時、機関紙「明治ぐるみ会」を発行し、地域の情報や行事予定などを住民に広報し、地域に溶け込んだ活動を行っている。

(4) 少年スポーツクラブ

越知町体育協会に所属する少年団体のスポーツクラブは、野球・バレー・柔道・空手・サッカー、中学男子バスケットボールがあり、種目ごとにそれぞれ熱意ある指導者のもとに練習に励み、各大会において好成績を残している。その活躍は広報「おち」にも掲載され、毎年町民を元気づけている。

7. 青少年育成越知町民会議

- (1) 発足年月日 昭和53年3月19日

会 長 越知町長 事務局 越知町少年育成センター

(2) 目的（会則第3条）

青少年のもつ重要性に鑑み、広く町民の総意を結集し、行政施策と呼応して、次代の日本を担う青少年の健全な育成を図ることを目的とする。

(3) 会費

越知町民1世帯につき、年間200円の会費をお願いしている。

(4) 活動

① 令和6年度の主な活動・会議等

期 日	曜日	内 容	場 所
5月 8日	水	第1回青少年育成高知県民会議会長・副会長会	高知市
5月14日	火	第1回青少年育成高知県民会議理事会	高知市
5月27日	月	青少年育成越知町民会議役員会	越知町役場大会議室
5月31日	金	青少年育成高知県民会議総会	高知市
6月20日	木	青少年育成越知町民会議総会	越知町民会館
7月 5日	金	「青少年の非行・被害防止強調月間」総決起大会	高知市
7月中	金～	「青少年の非行・被害防止全国強調月間」	越知町(町民への啓発)
7月21日	日	越知町子育てクラブ(流しそうめん in English)	越知町民会館
9月 6日	日	第46回「少年の主張」高知県大会	春野ピアステージ
9月17日	火	第2回青少年育成高知県民会議会長・副会長会	高知市
9月29日	日	越知町子育てクラブ(BBQ バウムクーヘン作り)	土佐町いしはらの里
10月11日	金	第2回青少年育成高知県民会議理事会	高知市
10月26日	土	明治地区ぐるみ会運動会	明治西部公民館
11月中	土～	「子ども・若者育成支援強調月間」	越知町(町民への啓発)
11月23日	土	越知町子育てクラブ(手作りピザとペットボトルロケット)	野老山公民館
12月 5日	木	高知県民会議市町村民会議ネットワーク会	高知市
2月15日	土	越知町子育てクラブ(桂浜水族館・タタキ体験)	南国市
2月 5日	水	第3回青少年育成高知県民会議会長・副会長会	高知市
2月18日	火	第3回青少年育成高知県民会議理事会	高知市

② 広報おちによる「家庭の日」標語・三行詩の掲載を行う。

③ 各種団体への活動費の助成

本町の青少年の非行防止と青少年がいかなるときでも決してくじけず、心身ともにたくましく健やかに育って欲しいという願いをこめ、下記団体に対し活動費の一部を助成

ア 越知町子育てクラブへの助成・・・1団体

イ 地区子ども会への助成・・・・・・・・・・2団体（①野老山子ども会 ②横畠子ども会）

ウ 少年スポーツクラブへの助成・・・7団体（①少年野球②小学生バレー③少年柔道

④少年空手 ⑤少年サッカー ⑥中学男子バスケットボール

⑦KSS 愛好会)

エ 明治地区ぐるみ会への助成

④ その他

今年度も、町民会議の『小中学生の意見発表』が好評で広報「おち」に掲載した。町民会議で発表した越知中学校2年安井こはるさんの作文は『少年の主張』高知県大会において奨励賞を受賞した。

